

町田市内在住外国人支援に係る
アンケート調査
＜報告書＞

2016年2月
町 田 市

I 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査概要	1
4. 回収結果	1
5. 報告書の見方	1

II 調査結果の概要

1. 全体	2
2. 当初仮説の検証	4
3. 今後の対応課題	4

III 調査結果**1. 生活について**

(1) 生活で困っていること・不安なこと	5
(国籍別)	6
(家族構成別)	7
(2) 生活で困った時の相談相手	8
(国籍別)	9
(家族構成別)	10
(3) 生活や行政サービスの情報の入手先	11
(国籍別)	12
(家族構成別)	13
(日本語で困っていること別)	14
(4) 日常生活で行政サービスを受けるために必要な手助け	15
(国籍別)	16
(家族構成別)	17

2. 町田国際交流センターについて

(1) 町田国際交流センターの認知度	18
(日本語で困っていること別)	18
(2) 町田国際交流センターのイベント参加やサービス利用経験	19
(日本語で困っていること別)	19
(国籍別)	20
(3) 参加したいイベントや利用したいサービス	21
(国籍別)	22
(日本語で困っていること別)	23
(4) 町田国際交流センターでの活動意向	24

目 次

3. ご家族の内の外国人の方について	
(1) 国籍	25
(2) 性別および人数	26
(3) 年齢および人数	27
(4) 日本での居住年数および人数	28
(5) 家族構成	29
(6) 主に使用する言語	30
(国籍別)	30
(家族構成別)	31
(7) 日本語で困っていること	32
(合計得点のグループ分け)	33
(国籍別)	34
(8) 日本語での手続きが必要な時の通訳・翻訳の依頼状況	35
(国籍別)	36
(家族構成別)	37
4. 自由意見	
(1) 支援不要	38
(2) 好意的な意見	39
(3) デリケートな意見	39
(4) 具体的な要望・意見等	39
(5) その他意見等	42
IV 調査票	
1. 日本語票	43
2. 英語票	45
3. 中国語票	47
4. 韓国・朝鮮語票	49
V 付録	
【2015年11月1日時点の町田市内の外国人登録者数】	
国籍別登録者数	51
在留資格別外国人登録者数	52

I 調査概要

1. 調査目的

町田市内に在住する外国人の方の生活する上でのニーズや支援する上での課題を把握するため。

2. 調査項目

- (1) 生活について
- (2) 町田国際交流センターについて
- (3) ご家族の内の外国人の方について
- (4) 自由意見

3. 調査概要

- (1) 調査地域 町田市内全域
- (2) 調査対象 町田市内に在住する外国人籍を持つ方が1人以上いる世帯
- (3) 対象数 3,805
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から対象の全世帯を抽出（2015年11月1日時点）
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 2015年11月27日～12月8日（※11月1日時点での状況を質問した）
- (7) 調査票 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語の4カ国語のものを送付

4. 回収結果

対象数	有効回収数	有効回収率
3,805	602	15.8%

【有効回収数の内訳】

調査票	有効回収数	構成比
日本語	279	46.3%
英語	151	25.1%
中国語	133	22.1%
韓国・朝鮮語	39	6.5%

5. 報告書の見方

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100.0%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100.0%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100.0%を上回ることがある。
- (4) グラフの選択肢の表記は、表示の都合上、選択肢を省略している場合がある。
- (5) 回答者数が10に満たないものについては、図示するに留め、この報告書の中では特に取りあげていない場合がある。
- (6) クロス集計結果では無回答は除いている。

II 調査結果の概要

1. 全体

【1. 生活について】

(1) 生活で困っていること・不安なこと（3つまで○）

生活で困っていること・不安なことは何か聞いたところ、「地震・台風・火事・事故等、もしもの時」が34.4%で最も高く、次いで「病気やけが」(28.4%)、「仕事」(26.6%)の順になっている。また、「その他」への回答(14.0%)として、「金銭面」、「病院や市役所で言葉が通じない」、「多言語での情報提供不足」、「老後の生活」などが多くあげられている。

(2) 生活で困った時の相談相手（あてはまるものすべてに○）

生活で困った時、誰に相談するか聞いたところ、「家族」が64.3%で最も高く、次いで「友達」(58.5%)の順になっている。また、「その他」への回答(10.3%)として、「職場の同僚」、「インターネット」、「学校」などが多くあげられている。

(3) 生活や行政サービスの情報の入手先（3つまで○）

生活や行政サービスの情報をどこで知るか聞いたところ、「日本人の友達・知り合い」が40.5%で最も高く、次いで「日本人以外の友達・知り合い」(27.9%)、「テレビ・ラジオ」(26.1%)の順になっている。また、「その他」への回答(7.1%)として、「家族」、「郵便物」などが多くあげられている。

(4) 日常生活で行政サービスを受けるために必要な手助け（3つまで○）

日常生活で行政サービスを受けるために、どんな手助けが必要か聞いたところ、「申請・届出書類や通知文書の多言語化」が37.4%で最も高く、次いで「制度・サービスを多言語で知らせる」(37.2%)の順になっている。また、「その他」への回答(11.6%)として、「行政書類の内容の簡略化」、「市役所の窓口開庁時間の拡大」などが多くあげられている。

【2. 町田国際交流センターについて】

(1) 町田国際交流センターの認知度（1つに○）

町田国際交流センターを知っているか聞いたところ、「知っている」が41.0%、「知らない」は58.1%となっている。

(2) 町田国際交流センターのイベント参加やサービス利用経験（1つに○）

町田国際交流センターのイベントに参加したことや、サービスを利用したことがあるか聞いたところ、「ある」が19.9%、「ない」は79.2%となっている。

(3) 参加したいイベントや利用したいサービス（3つまで○）

町田国際交流センターのイベント・サービスのうち、参加したいイベント・利用したいサービスはどれか聞いたところ、「日本語教室」が38.0%で最も高くなっている。

(4) 町田国際交流センターでの活動意向（あてはまるものすべてに○）

町田国際交流センターで活動してみたいことはあるか、また、どのように活動してみたいと思うか聞いたところ、「ボランティア活動に参加したい」が30.2%で最も高く、次いで「翻訳や通訳で役に立ちたい」(28.4%)の順になっている。

【3. ご家族の内の外国人の方について】

(1) 国籍

家族の内の外国人の方について、国籍または地域を聞いたところ、「中国」が 33.2%で最も高く、次いで「韓国・朝鮮」(13.6%) の順になっている。

(2) 性別および人数

家族の内の外国人の方について、性別および人数を聞いたところ、無回答が目立つ結果となっている。

(3) 年齢および人数

家族の内の外国人の方について、年齢および人数を聞いたところ、無回答が目立つ結果となっている。

(4) 日本での居住年数および人数

家族の内の外国人の方について、日本での居住年数および人数を聞いたところ、無回答が目立つ結果となっている。

(5) 家族構成 (1つに○。日本人の方も含む)

家族の形を聞いたところ、「夫婦と子ども（何人でも）」が 37.9%で最も高く、次いで「夫婦のみ」(21.8%)、「一人で住んでいる」(18.8%) の順になっている。また、「その他」への回答(2.2%)として、「親戚」、「婚約者」などが多くあげられている。

(6) 主に使用する言語（あてはまるものすべてに○）

毎日の生活で主に使っている言葉を聞いたところ、「日本語」が 74.4%で最も高く、次いで「英語」(27.1%)、「中国語」(26.4%)、「韓国語／朝鮮語」(7.6%) の順になっている。また、「その他の言葉」への回答(14.6%)として、「インドネシア語」、「スペイン語」、「タガログ語」、「フランス語」などが多くあげられている。

(7) 日本語で困っていること（あてはまるものすべてに○）

日本語で困っていることは何か聞いたところ、困っていることがある中では、「日本語の文字が書けない」が 26.7%で最も高く、次いで「日本語の案内や文章がわからない」(22.6%)、「日本語の文字が読めない」(19.8%)、「日本語が話せない」(17.4%) の順になっている。一方、「困っていない」は 43.7%となっている。

(8) 日本語での手続きが必要な時の通訳・翻訳の依頼状況 (1つに○)

日本語での手続きが必要な時、誰かに通訳・翻訳を頼んでいるか聞いたところ、「通訳・翻訳は頼んでいない（16歳以上で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる）」が 38.4%で最も高く、次いで「一緒に住んでいる人以外の人に、通訳・翻訳を頼んでいる」(17.8%)、「通訳・翻訳は頼んでいない（15歳以下で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる）」(3.2%)などの順になっている。また、「その他」への回答(29.6%)として、「翻訳は必要ない（自分で行う）」(14.1%)、「インターネットの翻訳サイト」などが多くあげられている。

2. 当初仮説の検証

〔 “当初仮説”：町田市内在住の外国人は、中国籍・韓国／朝鮮籍・台湾籍が多く、さらにその殆どが日本国内在住年数が長く、日本語に不自由している度合いが低い。 〕

上記仮説に対する検証として、本アンケートの回答結果から以下の項目が挙げられる。

- ①参加したいイベントや利用したいサービスについて、韓国・朝鮮籍では「日本語教室」(18.3%)、「外国人のための生活相談」(14.6%)が低く、「参加したいイベントや利用したいサービスがない」(34.1%)が高くなっている。(問2(3)、P22参照)
- ②毎日の生活で主に使っている言葉について、「日本語」はフィリピン籍(90.7%)、韓国・朝鮮籍(87.8%)、台湾籍(85.7%)、中国籍(70.0%)で高くなっている。
(問3(6)、P30参照)
- ③日本語で困っていることについて、全体では「困っていない」は43.7%となっており、中国籍、韓国・朝鮮籍、台湾籍では「困っていない」が過半数となっている。また、合計得点のグループ分けをみると、「高得点群」は韓国・朝鮮籍(80.5%)、台湾籍(53.6%)、中国籍(52.5%)で過半数と高くなっている。(問3(7)、P32・34参照)

3. 今後の対応課題

本アンケートの回答結果から以下の項目が今後の対応課題として挙げられる。

- ①生活で困っていること・不安なことについて、「子どもの学校」はフィリピン籍(34.9%)で高くなっている。(問1(1)、P6参照)
- ②生活で困った時の相談相手について、フィリピン籍では「市役所」(32.6%)、「町田国際交流センター（外国人支援ボランティア）」(14.0%)、「民生委員・児童委員」(14.0%)が高くなっている。また、“母と子どもの世帯”では「市役所」(34.6%)が高くなっている。
(問1(2)、P9・10参照)
- ③生活や行政サービスの情報の入手先について、「広報まちだ」は韓国・朝鮮籍(36.6%)で高くなっている。(問1(3)、P12参照)
- ④日常生活で行政サービスを受けるために必要な手助けについて、「申請・届出書類や通知文書の多言語化」が37.4%で最も高く、次いで「制度・サービスを多言語で知らせる」(37.2%)の順になっている。また、「申請・届出書類や通知文書の多言語化」はフィリピン籍(58.1%)、米国籍(45.2%)で高く、「制度・サービスを多言語で知らせる」はフィリピン籍(53.5%)、米国籍(51.6%)で高くなっている。「案内・通知文書にふりがなをつける」はフィリピン籍(39.5%)で高くなっている(問1(4)、P15・16参照)

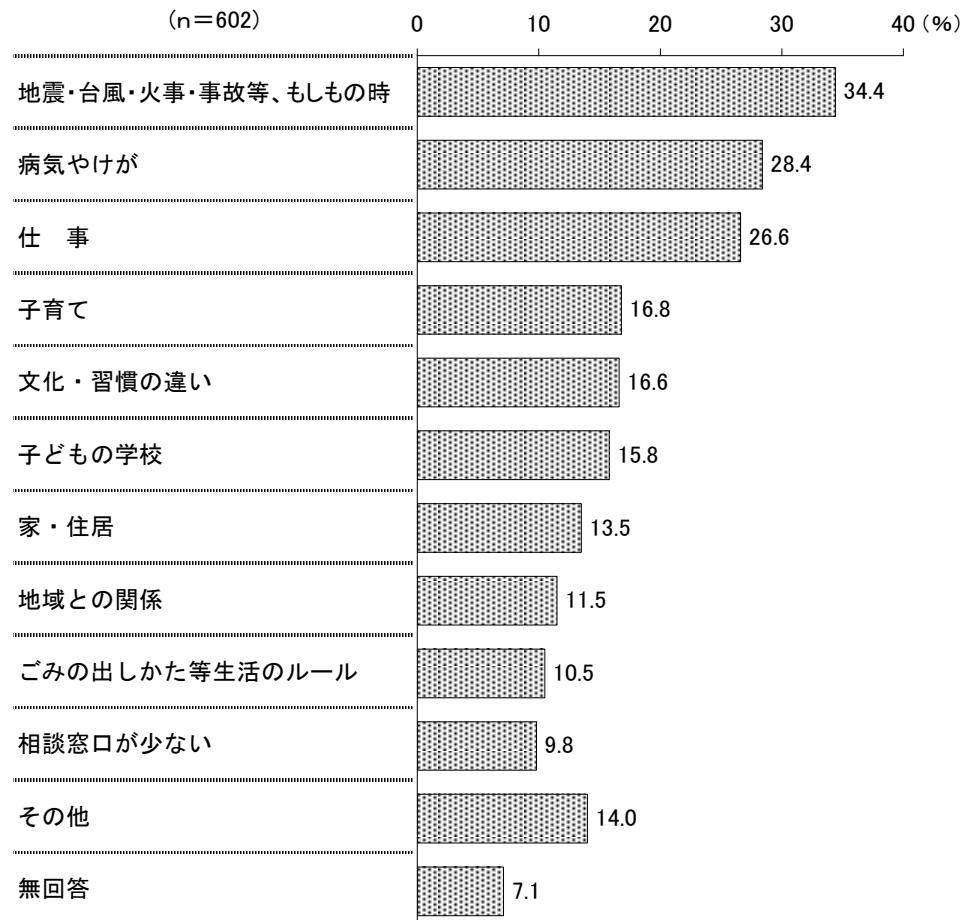
III 調査結果

1. 生活について

(1) 生活で困っていること・不安なこと

問1(1) 生活で困っていること・不安なことは何ですか。(3つまで○)

図1-1

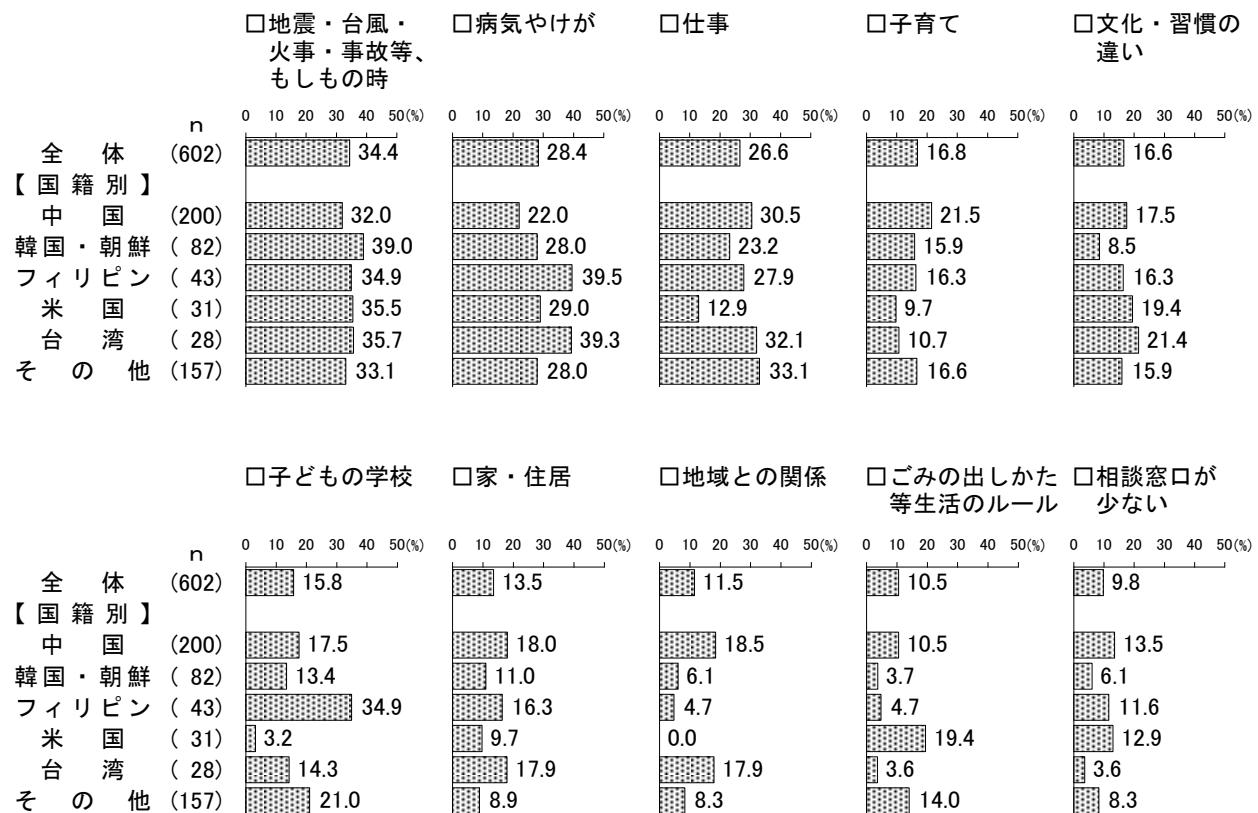


◇「地震・台風・火事・事故等、もしもの時」が34.4%

生活で困っていること・不安なことは何か聞いたところ、「地震・台風・火事・事故等、もしもの時」が34.4%で最も高く、次いで「病気やけが」(28.4%)、「仕事」(26.6%)の順になっている。また、「その他」への回答として、「金銭面」、「病院や市役所で言葉が通じない」、「多言語での情報提供不足」、「老後の生活」などが多くあげられている。(図1-1)

国籍別でみると、「地震・台風・火事・事故等、もしもの時」、「病気やけが」では上位5カ国で大きな差異はみられない。また、「子どもの学校」はフィリピン(34.9%)で高く、「ごみの出しかた等生活のルール」は米国(19.4%)で高くなっている。(図1-2)

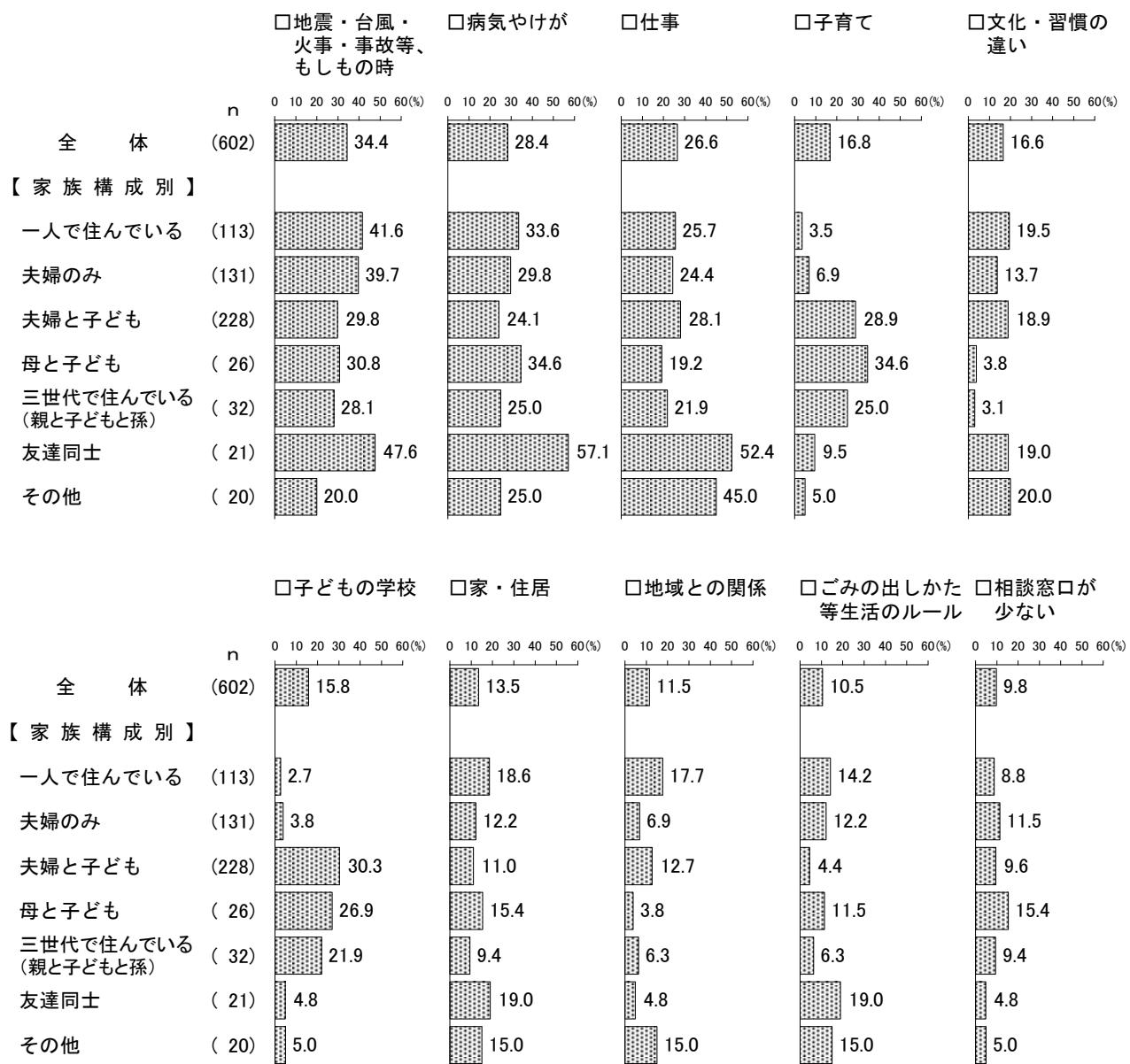
図1-2 生活で困っていること・不安なこと(国籍別)



*国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

家族構成別でみると、“子どものいる世帯”では「子育て」、「子どもの学校」が高くなっている。また、“友達同士”では「地震・台風・火事・事故等、もしもの時」(47.6%)、「病気やけが」(57.1%)、「仕事」(52.4%) が高くなっている。(図1-3)

図1-3 生活で困っていること・不安なこと（家族構成別）

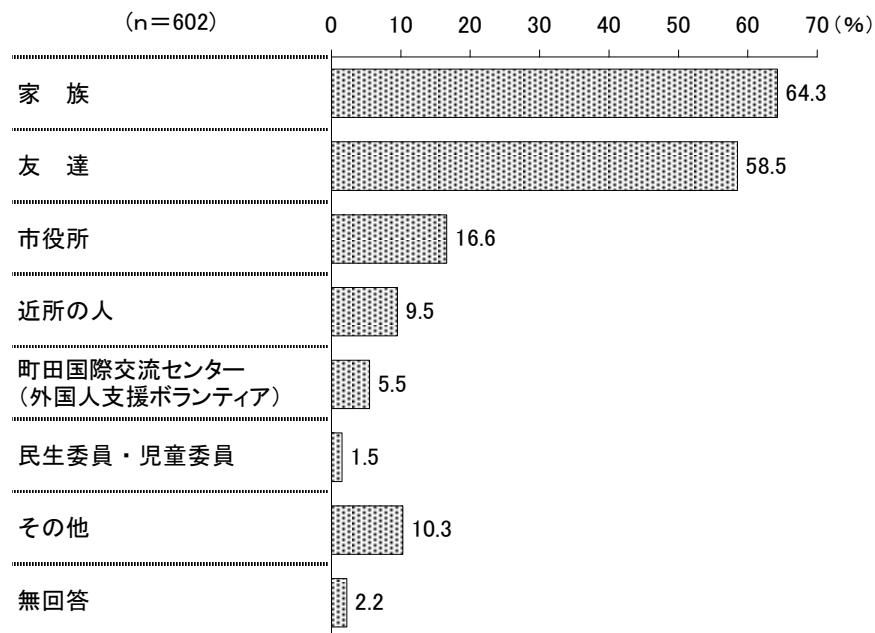


※家族構成については、「父と子ども」、「祖父母世代と孫」、「兄弟や姉妹同士」は基数が少ないので「その他」に含めている。

(2) 生活で困った時の相談相手

問1(2) 生活で困った時、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

図1-4

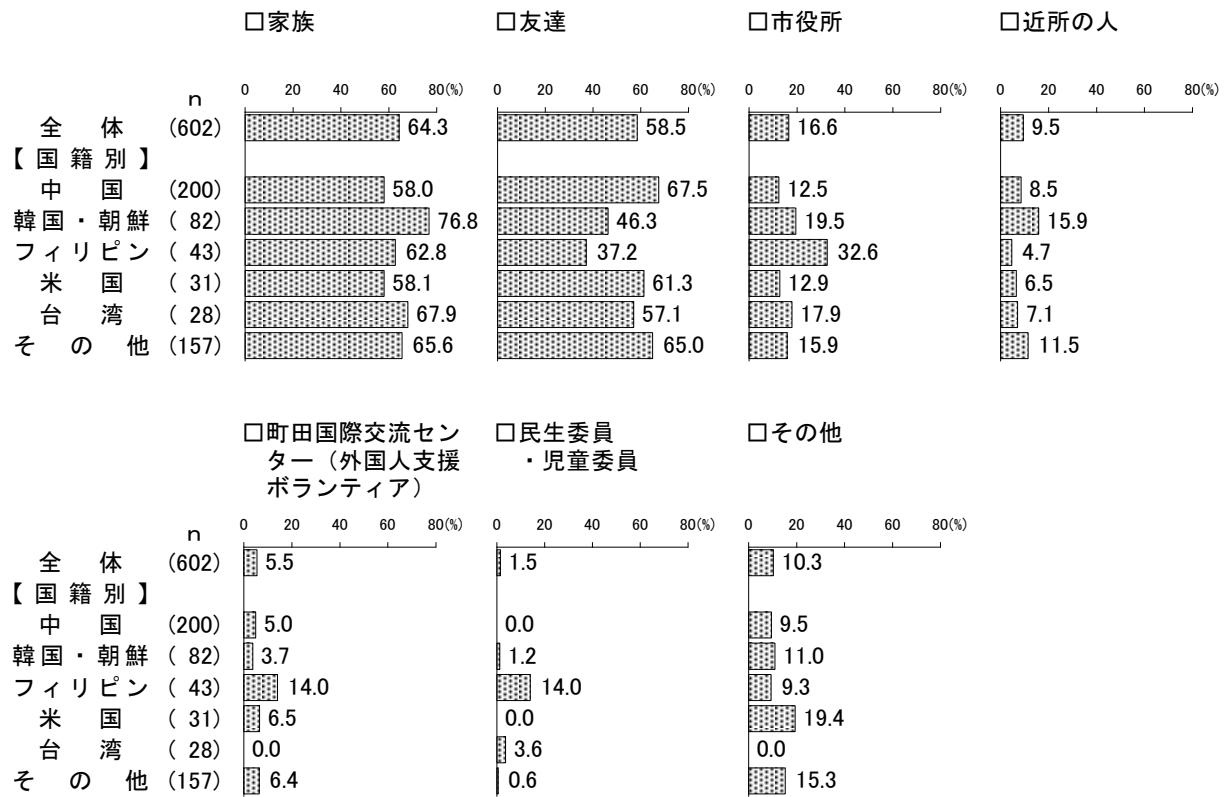


◇「家族」が64.3%、「友達」が58.5%

生活で困った時、誰に相談するか聞いたところ、「家族」が 64.3%で最も高く、次いで「友達」(58.5%)の順になっている。また、「その他」への回答として、「職場の同僚」、「インターネット」、「学校」などが多くあげられている。(図1-4)

国籍別でみると、フィリピンでは「市役所」(32.6%)、「町田国際交流センター（外国人支援ボランティア）」(14.0%)、「民生委員・児童委員」(14.0%)が高くなっている。(図1-5)

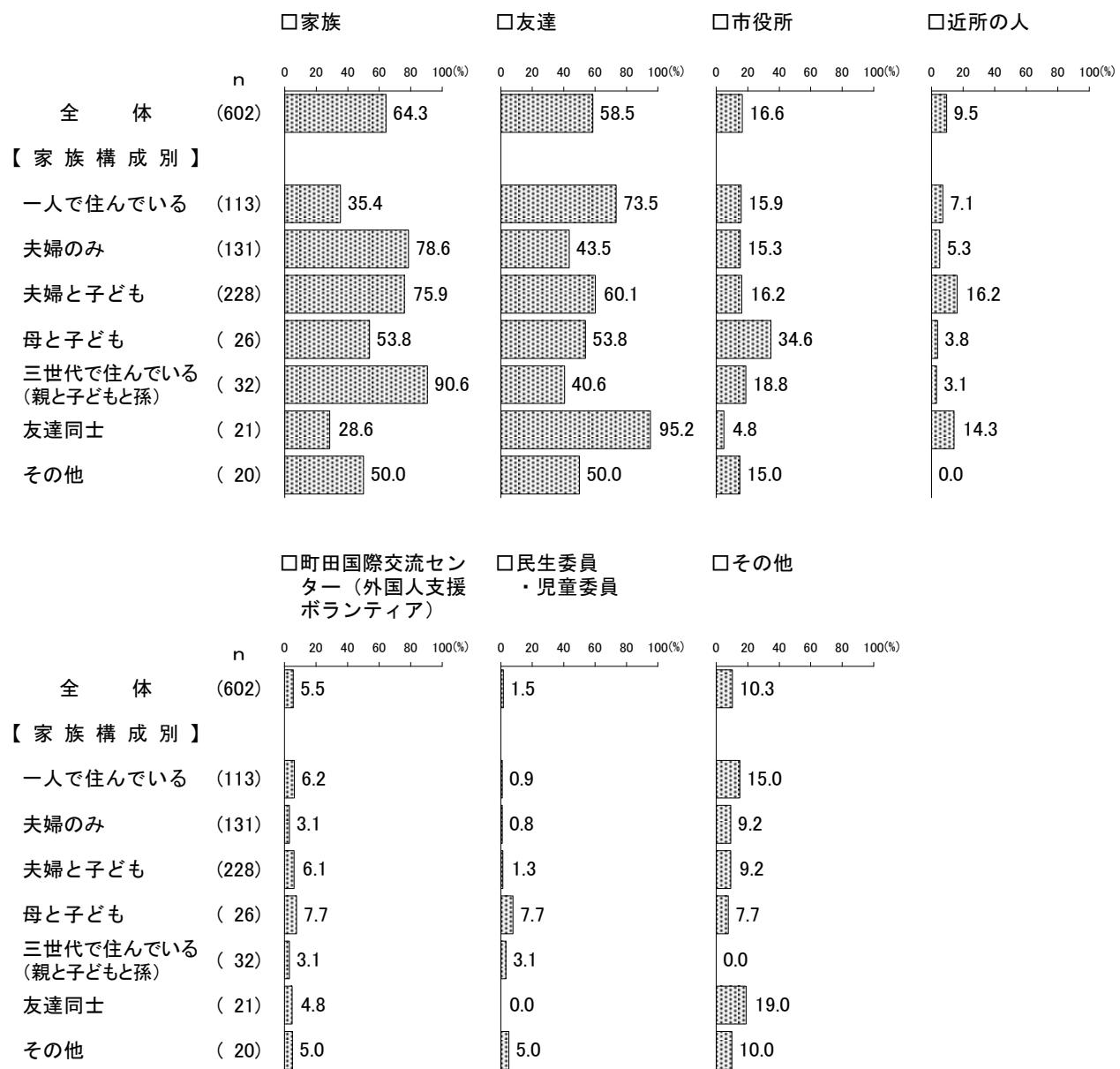
図1-5 生活で困った時の相談相手（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

家族構成別でみると、“一人で住んでいる”と“友達同士”では「家族」が低く、「友達」が高くなっている。また、“母と子ども”では「市役所」(34.6%)が高くなっている。(図1-6)

図1-6 生活で困った時の相談相手（家族構成別）

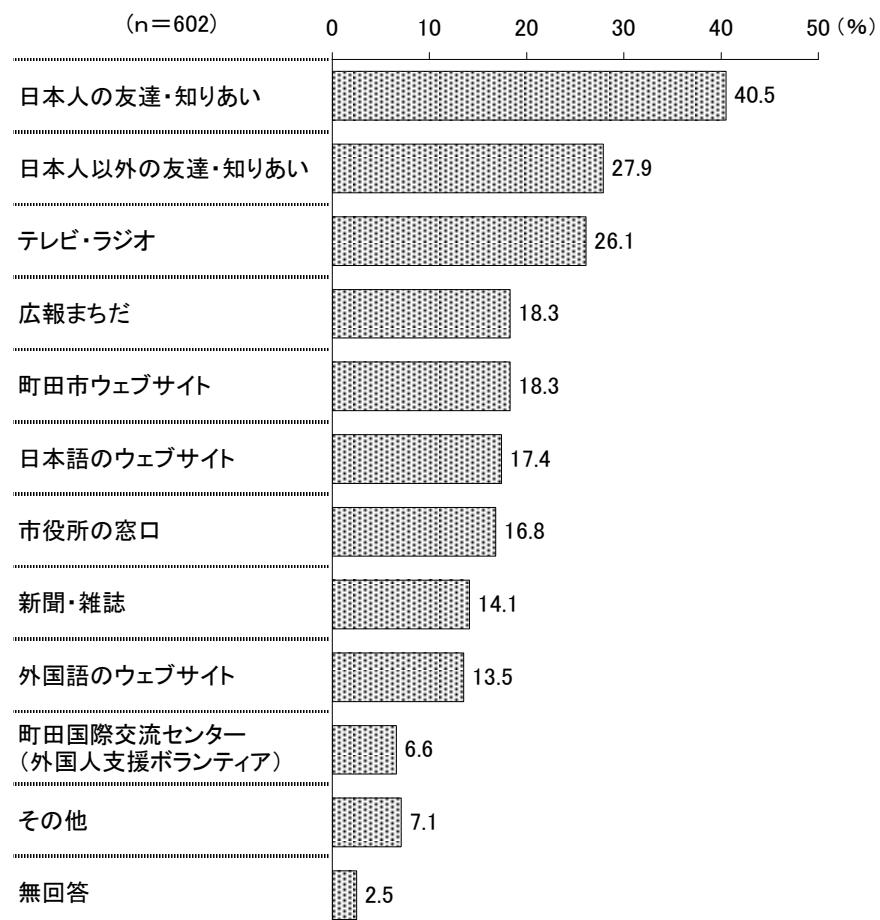


※家族構成については、「父と子ども」、「祖父母世代と孫」、「兄弟や姉妹同士」は基数が少ないので「その他」に含めている。

(3) 生活や行政サービスの情報の入手先

問1(3) 生活や行政サービスの情報をどこで知りますか。(3つまで○)

図1-7



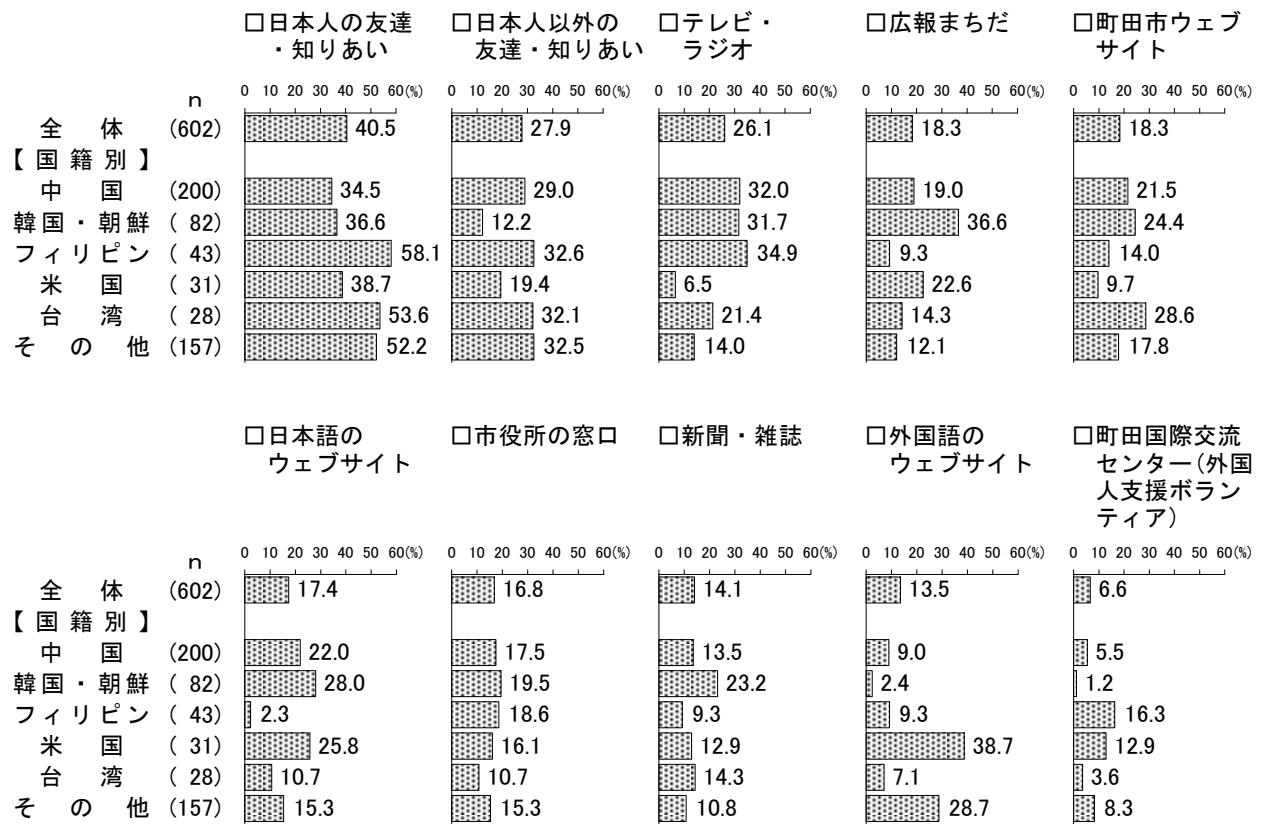
◇「日本人の友達・知り合い」が40.5%

生活や行政サービスの情報をどこで知るか聞いたところ、「日本人の友達・知り合い」が40.5%で最も高く、次いで「日本人以外の友達・知り合い」(27.9%)、「テレビ・ラジオ」(26.1%)の順になっている。また、「その他」への回答として、「家族」、「郵便物」などが多くあげられている。

(図1-7)

国籍別でみると、「広報まちだ」は韓国・朝鮮（36.6%）で高く、「日本語のウェブサイト」は韓国・朝鮮（28.0%）、米国（25.8%）、中国（22.0%）で高くなっている。また、「外国語のウェブサイト」は米国（38.7%）で高くなっている。（図1－8）

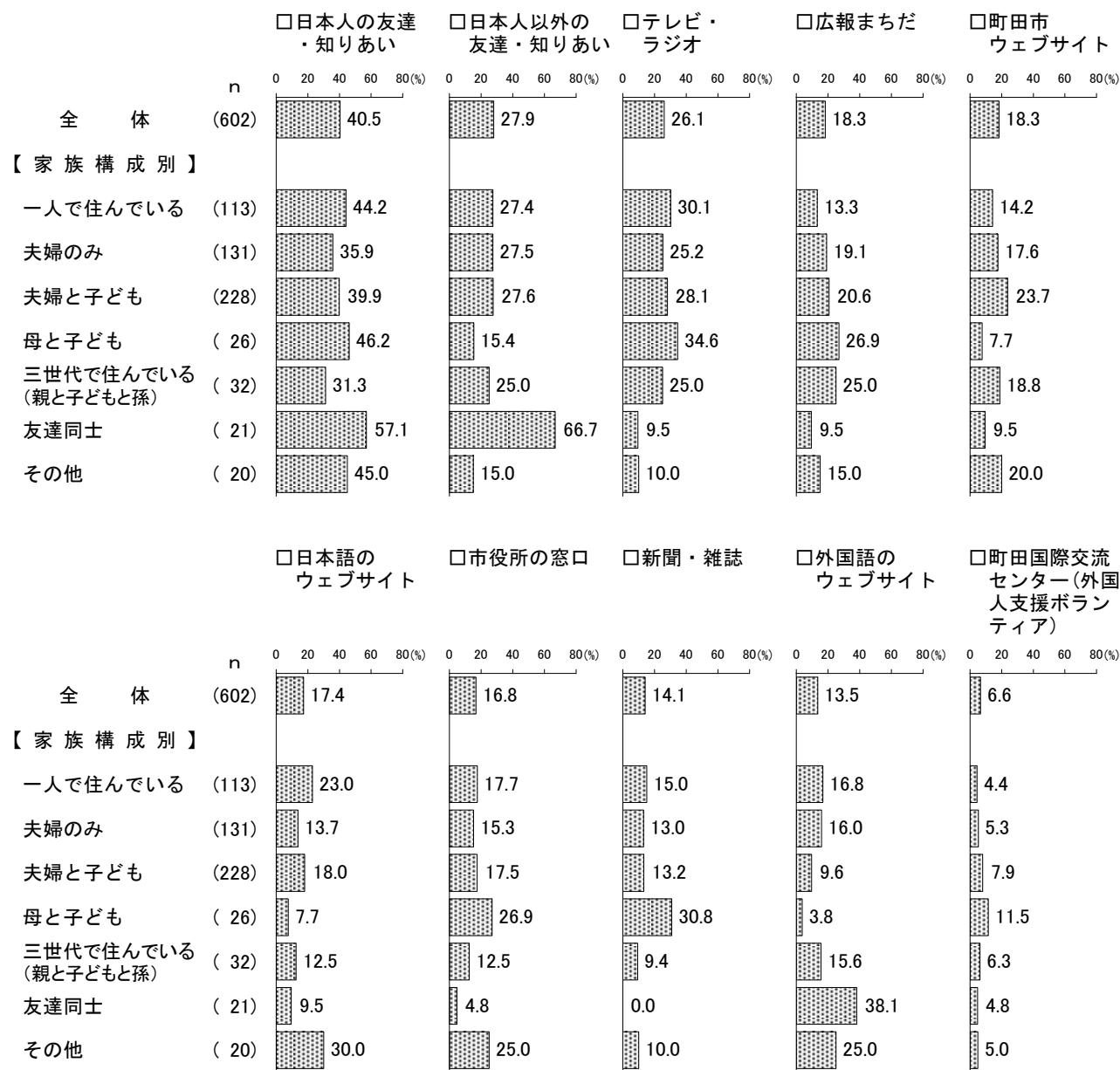
図1－8 生活や行政サービスの情報の入手先（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

家族構成別でみると、「友達同士」では「日本人の友達・知り合い」(57.1%)、「日本人以外の友達・知り合い」(66.7%)、「外国語のウェブサイト」(38.1%)が高くなっている。(図1-9)

図1-9 生活や行政サービスの情報の入手先（家族構成別）

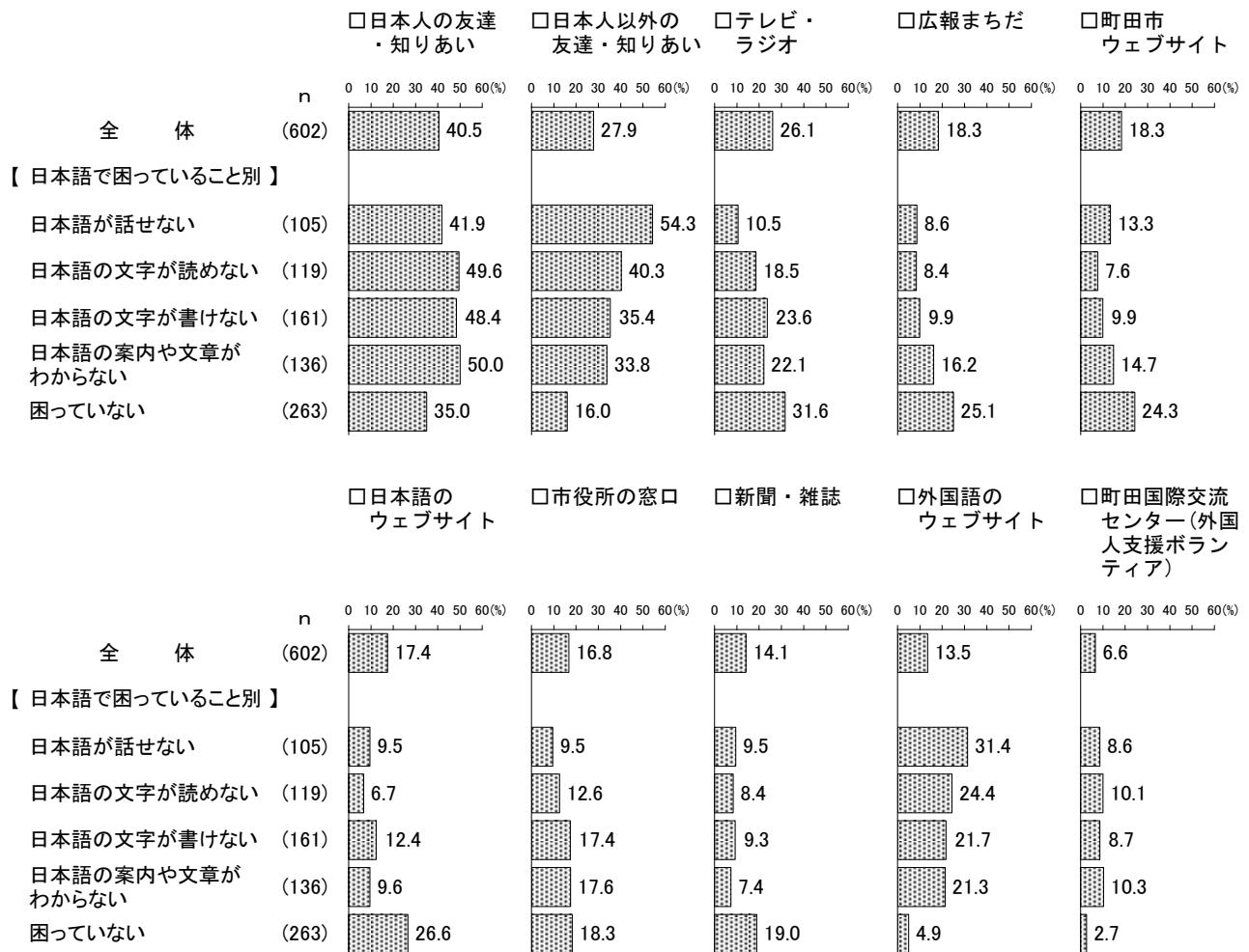


※家族構成については、「父と子ども」、「祖父母世代と孫」、「兄弟や姉妹同士」は基数が少ないため「その他」に含めている。

日本語で困っていること別でみると、“困っていることがある方”では「日本人以外の友達・知り合い」、「日本人以外の友達・知り合い」、「外国語のウェブサイト」が高くなっている。

(図 1-10)

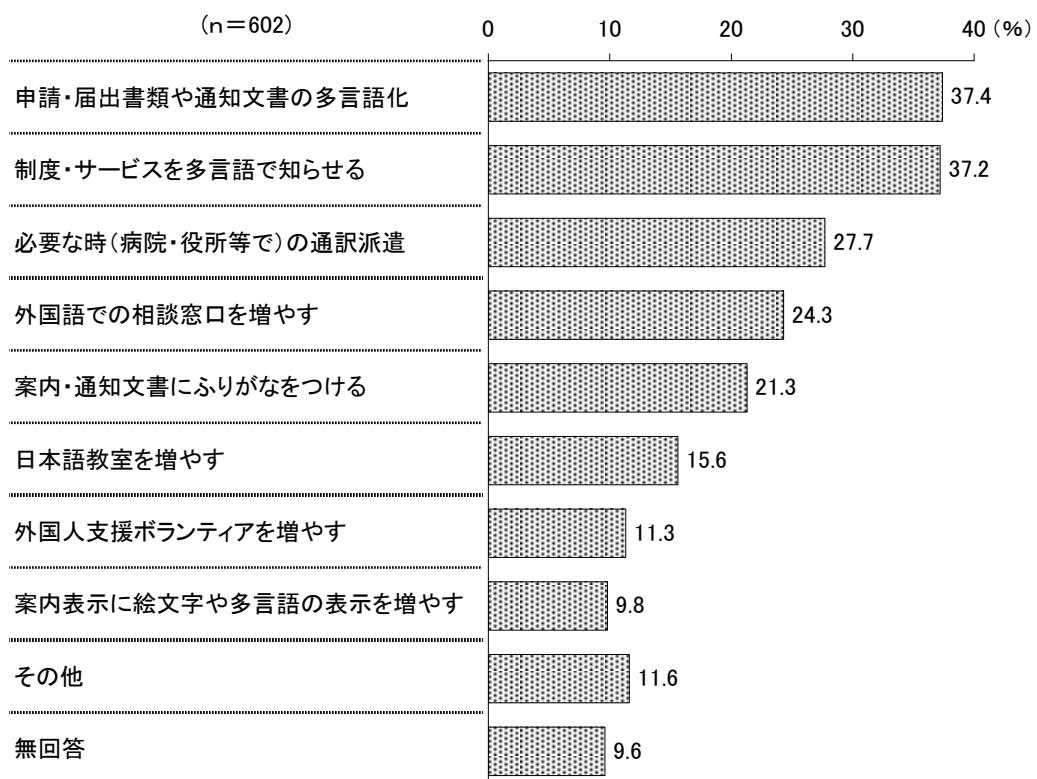
図 1-10 生活や行政サービスの情報の入手先（日本語で困っていること別）



(4) 日常生活で行政サービスを受けるために必要な手助け

問1(4) 日常生活で行政サービスを受けるために、どんな手助けが必要ですか。
(3つまで○)

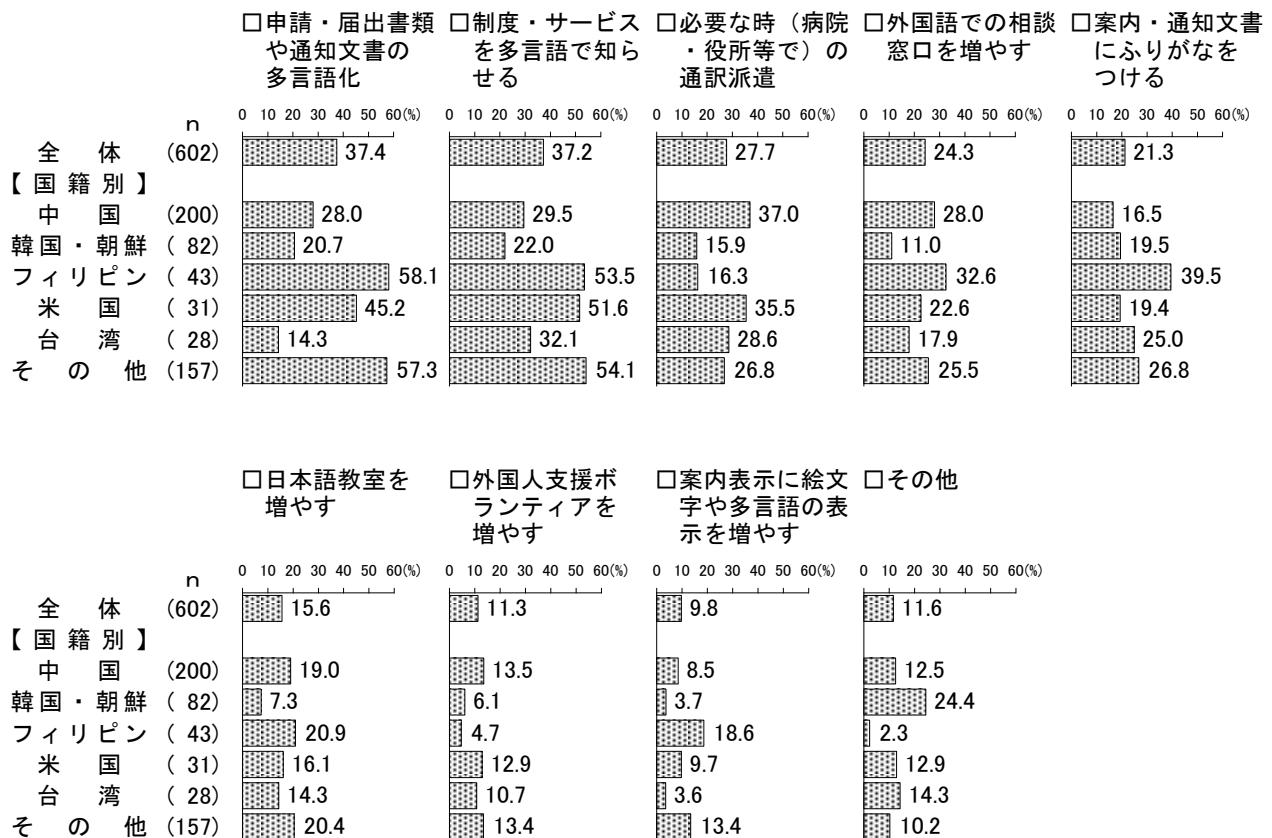
図1-11



◇「申請・届出書類や通知文書の多言語化」が37.4%、「制度・サービスを多言語で知らせる」が37.2%日常生活で行政サービスを受けるために、どんな手助けが必要か聞いたところ、「申請・届出書類や通知文書の多言語化」が37.4%で最も高く、次いで「制度・サービスを多言語で知らせる」(37.2%)の順になっている。また、「その他」への回答として、「行政書類の内容の簡略化」、「市役所の窓口開庁時間の拡大」などが多くあげられている。(図1-11)

国籍別でみると、「申請・届出書類や通知文書の多言語化」はフィリピン（58.1%）、米国（45.2%）で高く、「制度・サービスを多言語で知らせる」はフィリピン（53.5%）、米国（51.6%）で高くなっている。また、「案内・通知文書にふりがなをつける」はフィリピン（39.5%）で高くなっている。（図1-12）

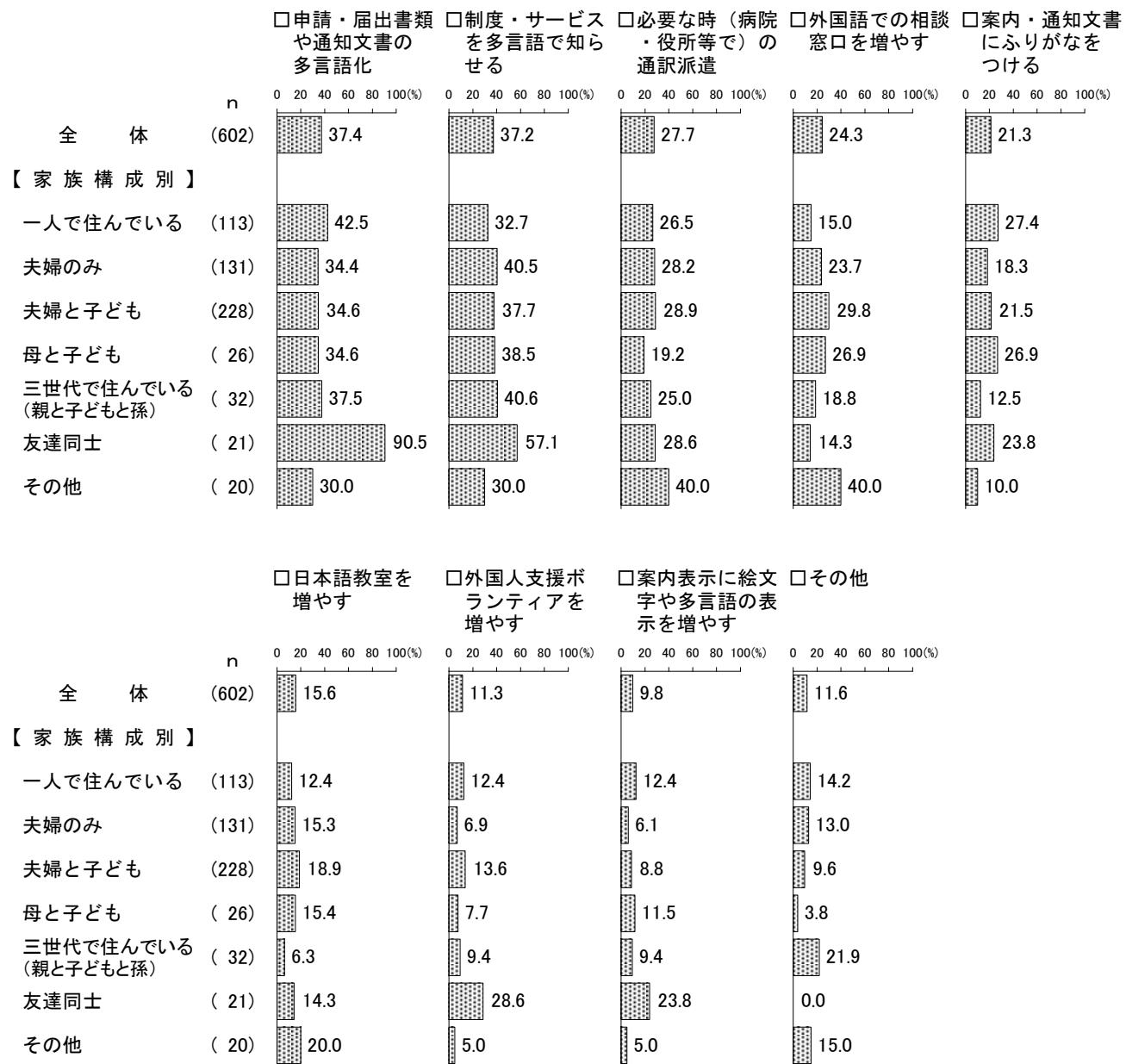
図1-12 日常生活で行政サービスを受けるために必要な手助け（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

家族構成別でみると、「申請・届出書類や通知文書の多言語化」は“友達同士”(90.5%)で高く、「制度・サービスを多言語で知らせる」は“友達同士”(57.1%)で高くなっている。(図1-13)

図1-13 日常生活で行政サービスを受けるために必要な手助け(家族構成別)



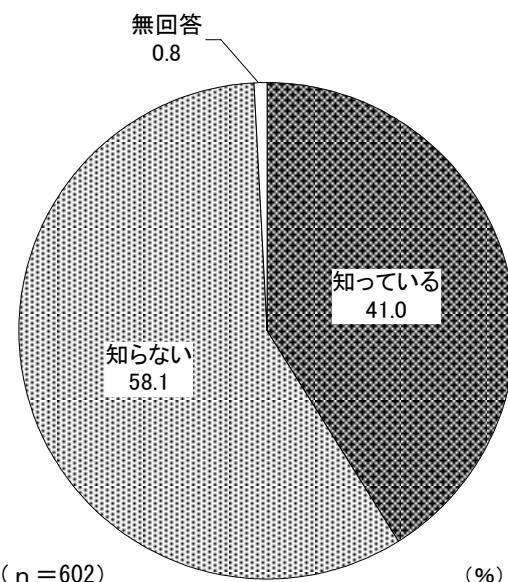
※家族構成については、「父と子ども」、「祖父母世代と孫」、「兄弟や姉妹同士」は基数が少ないので「その他」に含めている。

2. 町田国際交流センターについて

(1) 町田国際交流センターの認知度

問2(1) 町田国際交流センターを知っていますか。(1つに○)

図2-1



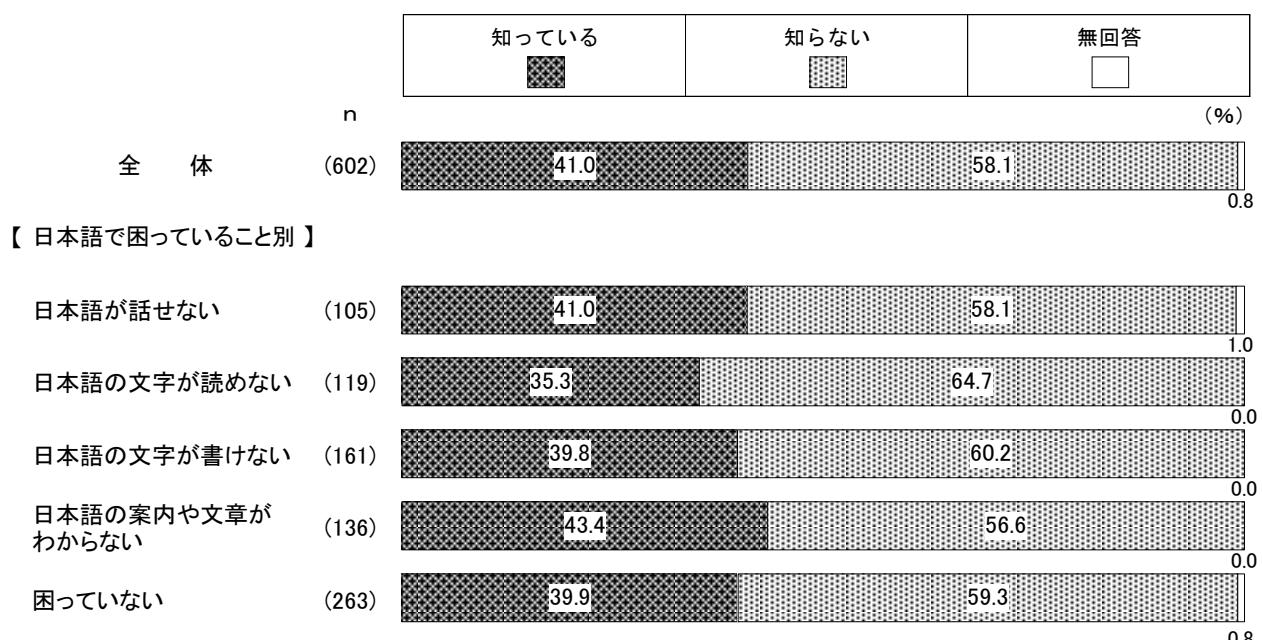
◇「知っている」が41.0%

町田国際交流センターを知っているか聞いたところ、「知っている」が 41.0%、「知らない」は 58.1% となっている。(図2-1)

日本語で困っていること別でみると、日本語理解度にかかわらずほぼ同じ傾向となっている。

(図2-2)

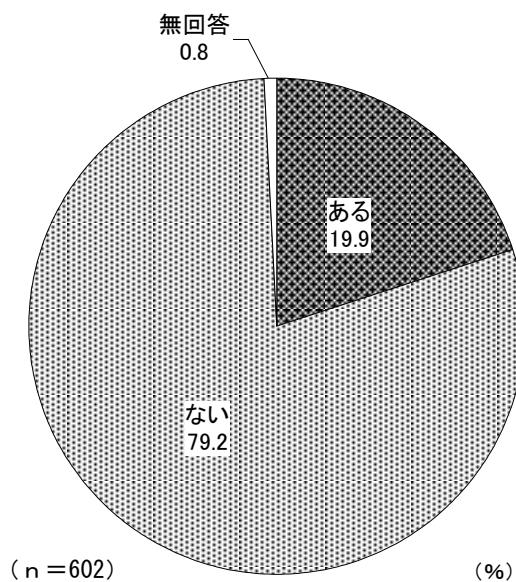
図2-2 町田国際交流センターの認知度（日本語で困っていること別）



(2) 町田国際交流センターのイベント参加やサービス利用経験

問2(2) 町田国際交流センターのイベントに参加したことや、サービスを利用したことがありますか。(1つに○)

図2-3

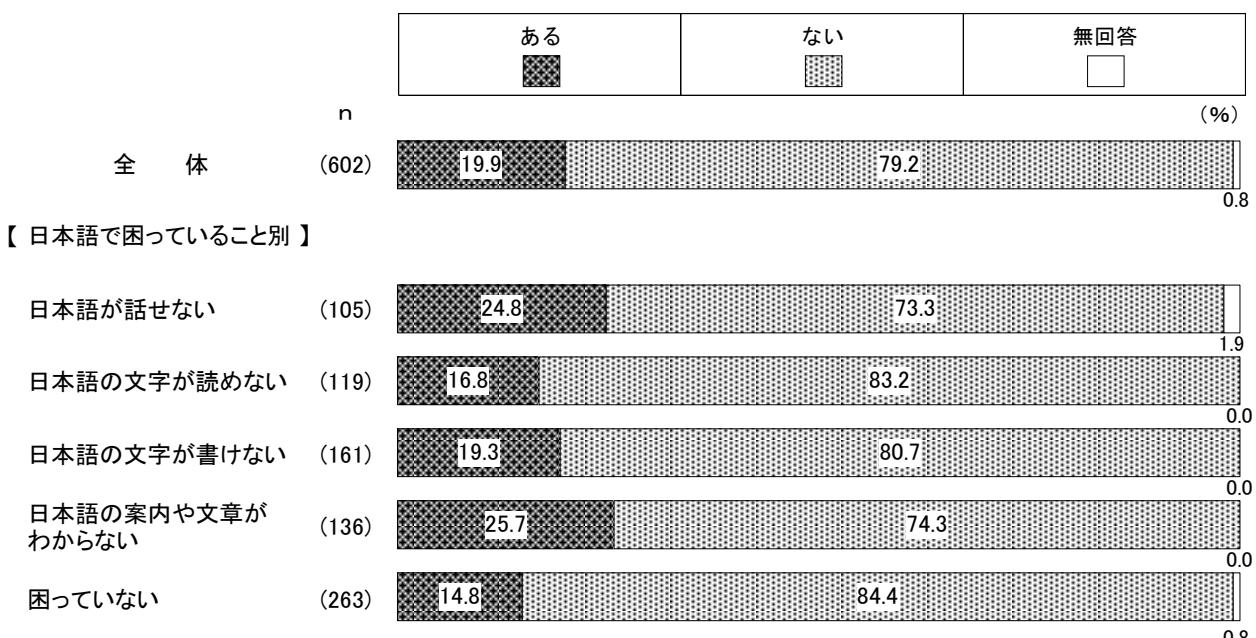


◇「ある」が19.9%

町田国際交流センターのイベントに参加したことや、サービスを利用したことがあるか聞いたところ、「ある」が19.9%、「ない」は79.2%となっている。(図2-3)

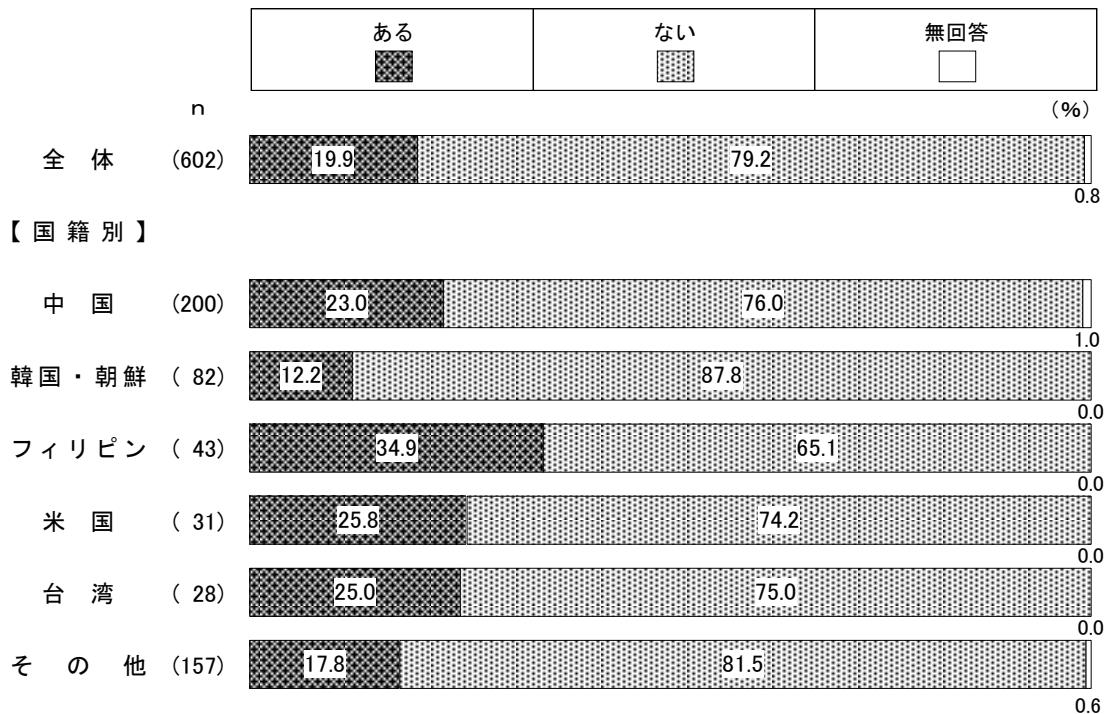
日本語で困っていること別でみると、若干の違いはあるものの、「ない」が70~80%台となっており、大きな差異はみられない。(図2-4)

図2-4 町田国際交流センターのイベント参加やサービス利用経験(日本語で困っていること別)



国籍別でみると、「ある」はフィリピン（34.9%）で高くなっている一方、韓国・朝鮮（12.2%）で低くなっている。（図2－5）

図2－5 町田国際交流センターのイベント参加やサービス利用経験（国籍別）

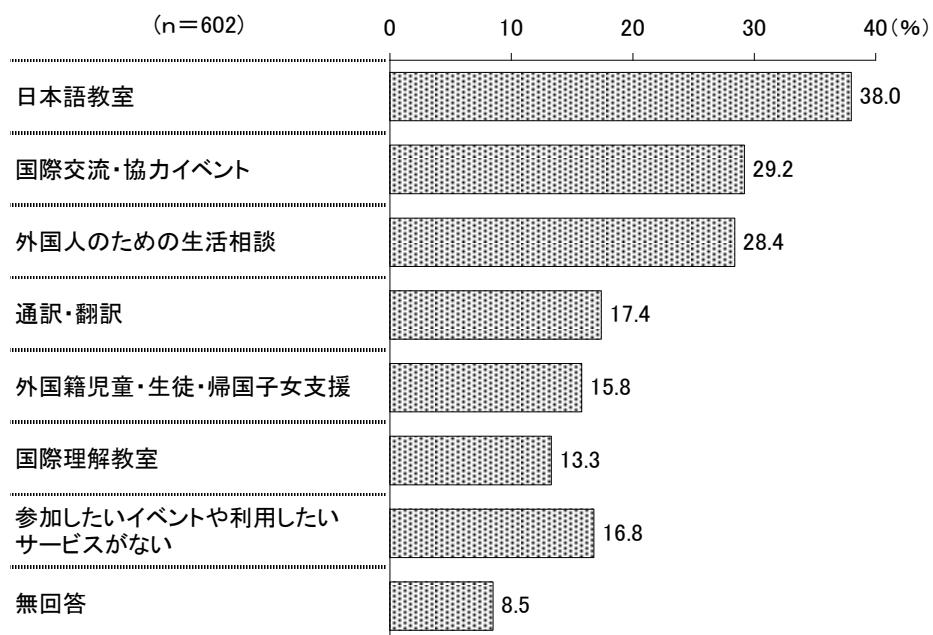


※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

(3) 参加したいイベントや利用したいサービス

問2(3) 町田国際交流センターのイベント・サービスのうち、参加したいイベント・利用したいサービスはどれですか。(3つまで○)

図2-6

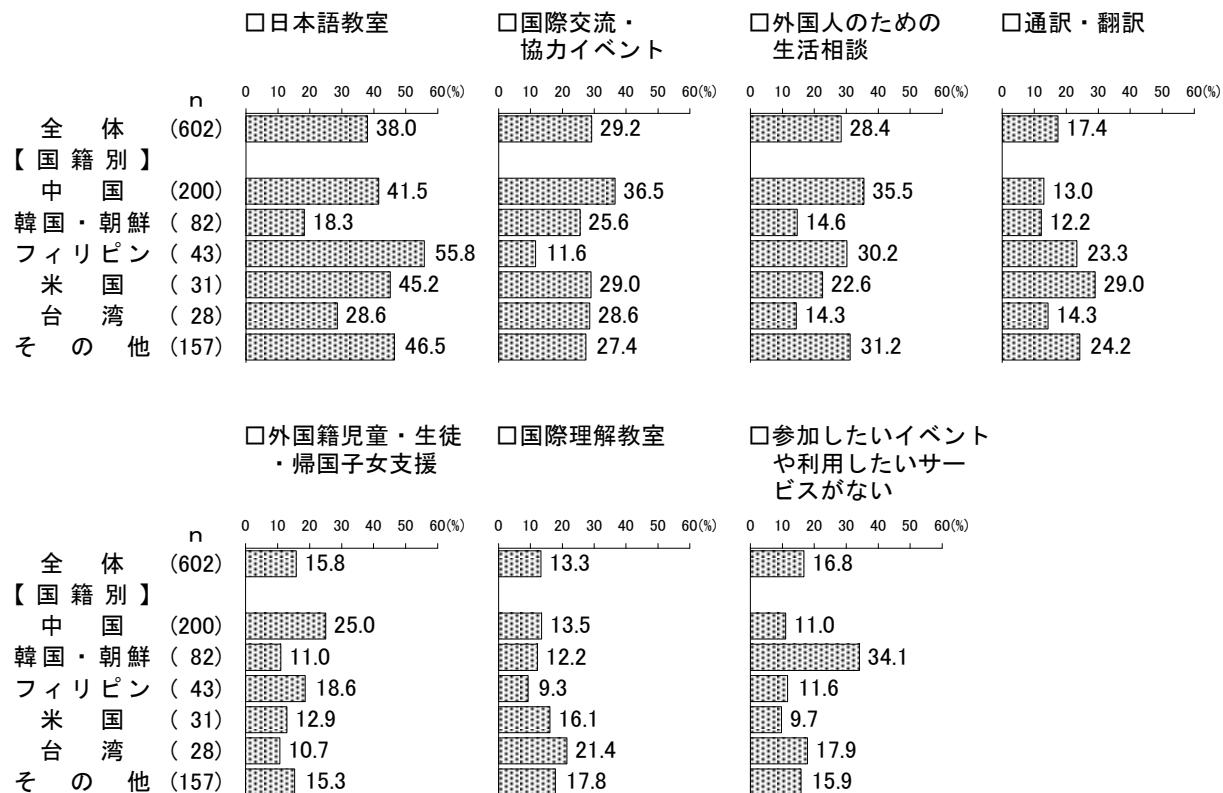


◇「日本語教室」が38.0%

町田国際交流センターのイベント・サービスのうち、参加したいイベント・利用したいサービスはどれか聞いたところ、「日本語教室」が38.0%で最も高くなっている。(図2-6)

国籍別でみると、韓国・朝鮮では「日本語教室」(18.3%)、「外国人のための生活相談」(14.6%)が低く、「参加したいイベントや利用したいサービスがない」(34.1%)が高くなっている。フィリピンでは「日本語教室」(55.8%)、「通訳・翻訳」(23.3%)が高く、「国際交流・協力イベント」(11.6%)が低くなっている。米国では「通訳・翻訳」(29.0%)が高くなっている。また、「外国籍児童・生徒・帰国子女支援」は中国(25.0%)で高くなっている。(図2-7)

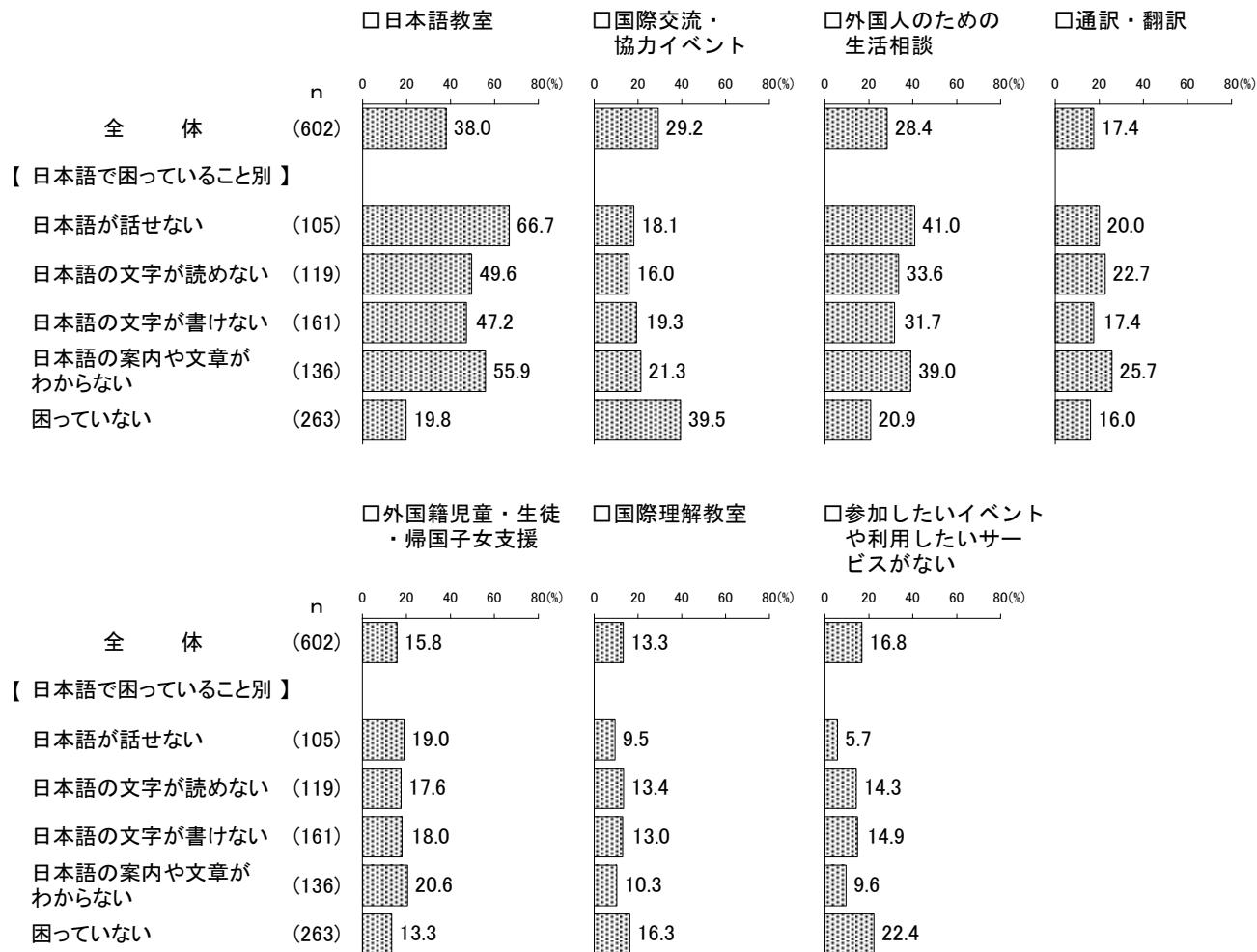
図2-7 参加したいイベントや利用したいサービス（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

日本語で困っていること別でみると、“困っていることがある方”では「日本語教室」、「外国人のための生活相談」、「通訳・翻訳」が高く、“困っていない方”では「国際交流・協力イベント」(39.5%)が高くなっている。(図2-8)

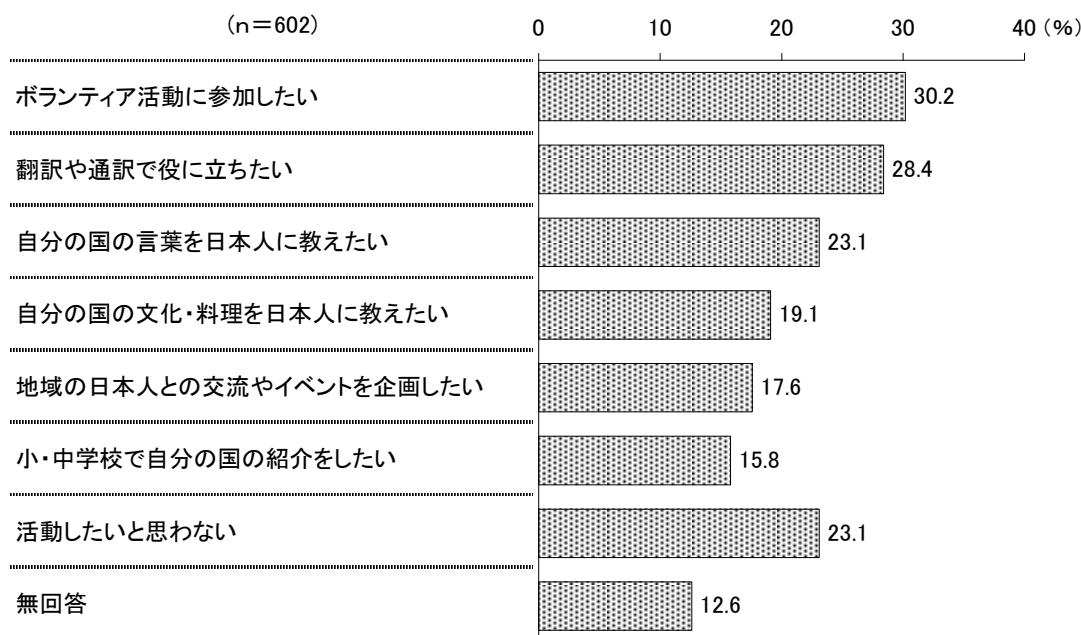
図2-8 参加したいイベントや利用したいサービス（日本語で困っていること別）



(4) 町田国際交流センターでの活動意向

問2(4) 町田国際交流センターで活動してみたいことはありますか?また、どのように活動してみたいと思いますか? (あてはまるものすべてに○)

図2-9



◇「ボランティア活動に参加したい」が30.2%

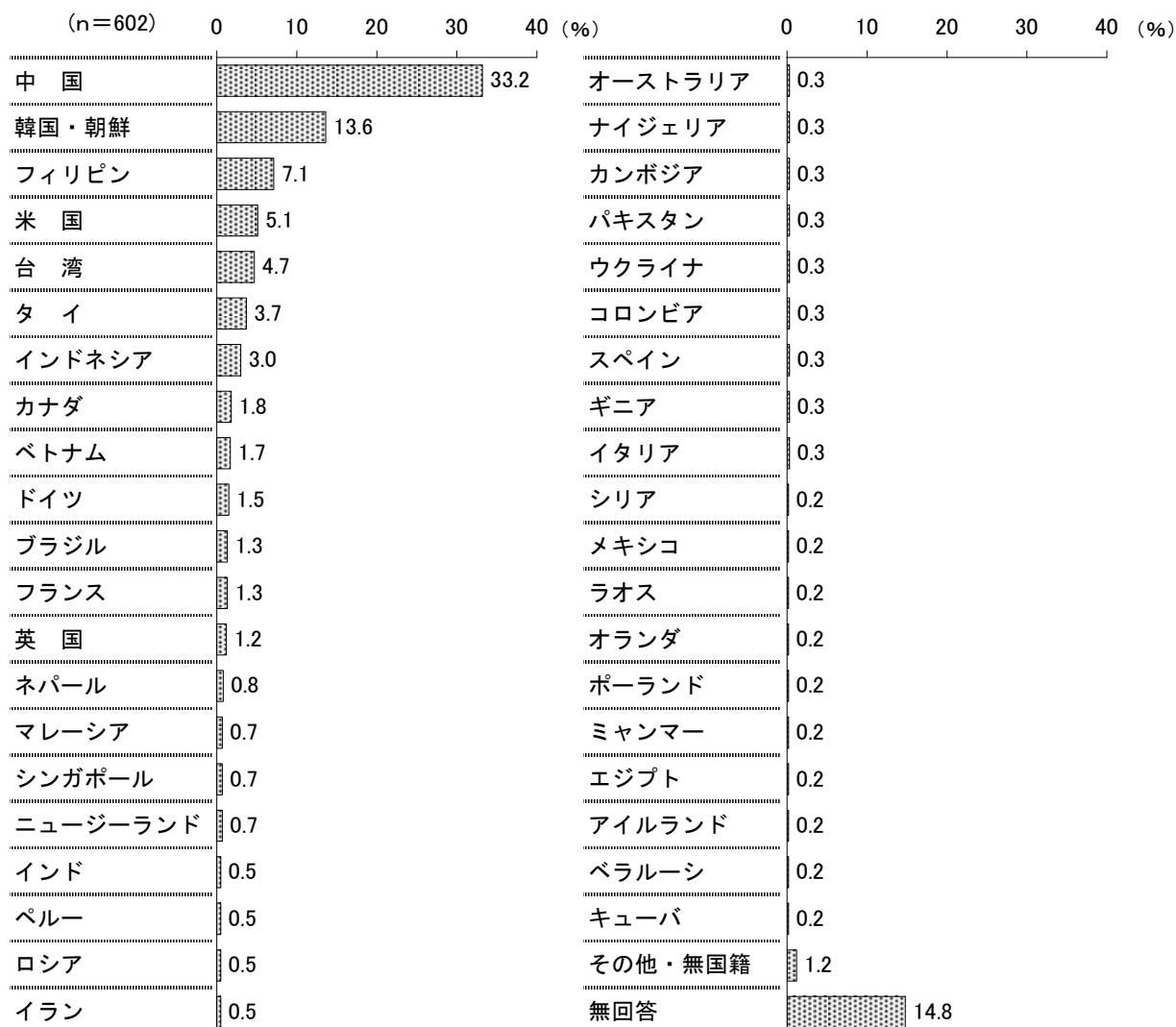
町田国際交流センターで活動してみたいことはあるか、また、どのように活動してみたいと思うか聞いたところ、「ボランティア活動に参加したい」が30.2%で最も高く、次いで「翻訳や通訳で役に立ちたい」(28.4%)の順になっている。(図2-9)

3. ご家族の内の外国人の方について

(1) 国籍

問3(1) 国籍または地域

図3-1



◇「中国」が33.2%

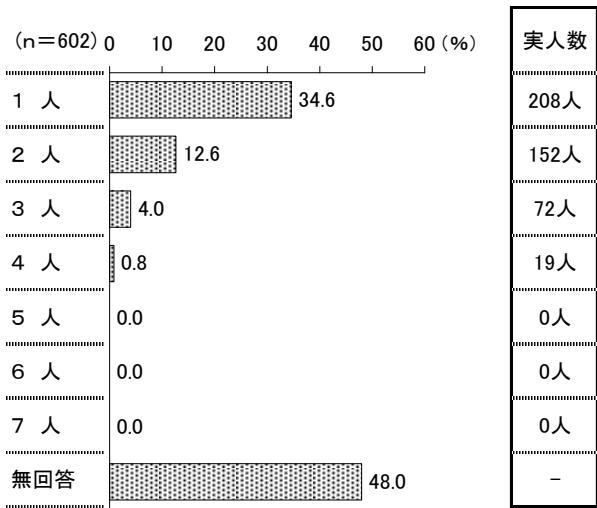
家族の内の外国人の方について、国籍または地域を聞いたところ、「中国」が33.2%で最も高く、次いで「韓国・朝鮮」(13.6%)の順になっている。(図3-1)

(2) 性別および人数

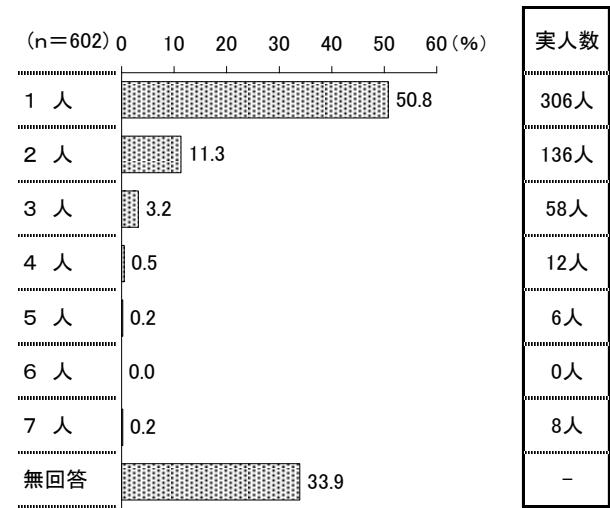
問3(2) 性別。()に人数を書いてください。

図3-2

【男 性】



【女 性】



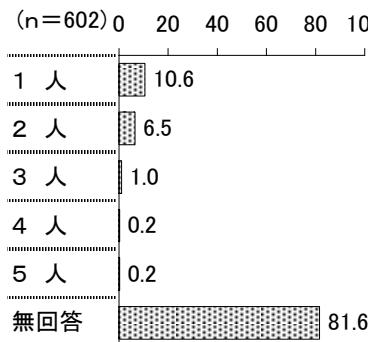
家族の内の外国人の方について、性別および人数を聞いたところ、無回答が目立つ結果となっている。(図3-2)

(3) 年齢および人数

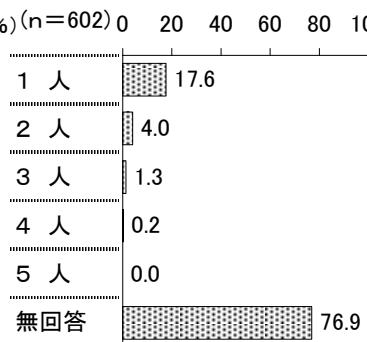
問3(3) 年齢。()に人数を書いてください。

図3-3

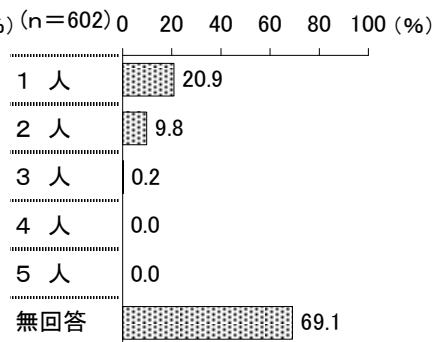
【0~19歳】



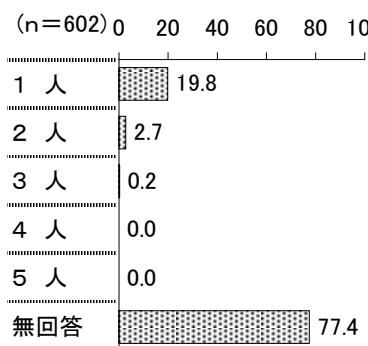
【20~29歳】



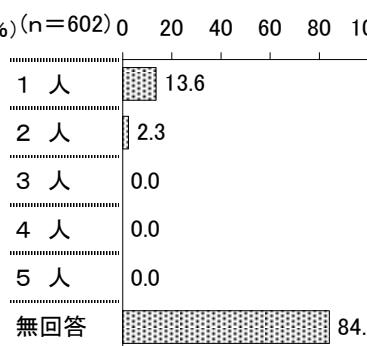
【30~39歳】



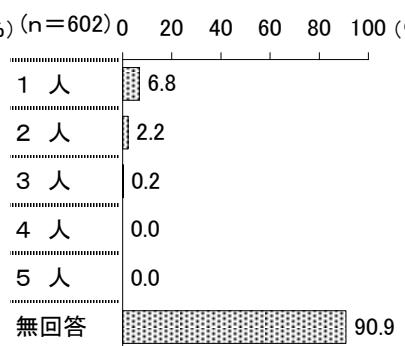
【40~49歳】



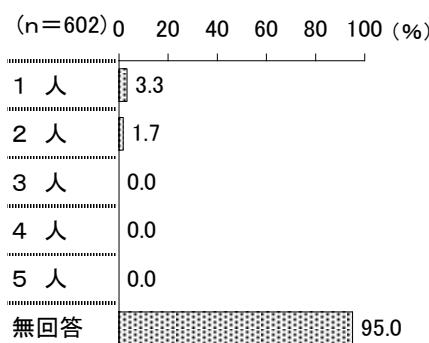
【50~59歳】



【60~69歳】



【70歳以上】

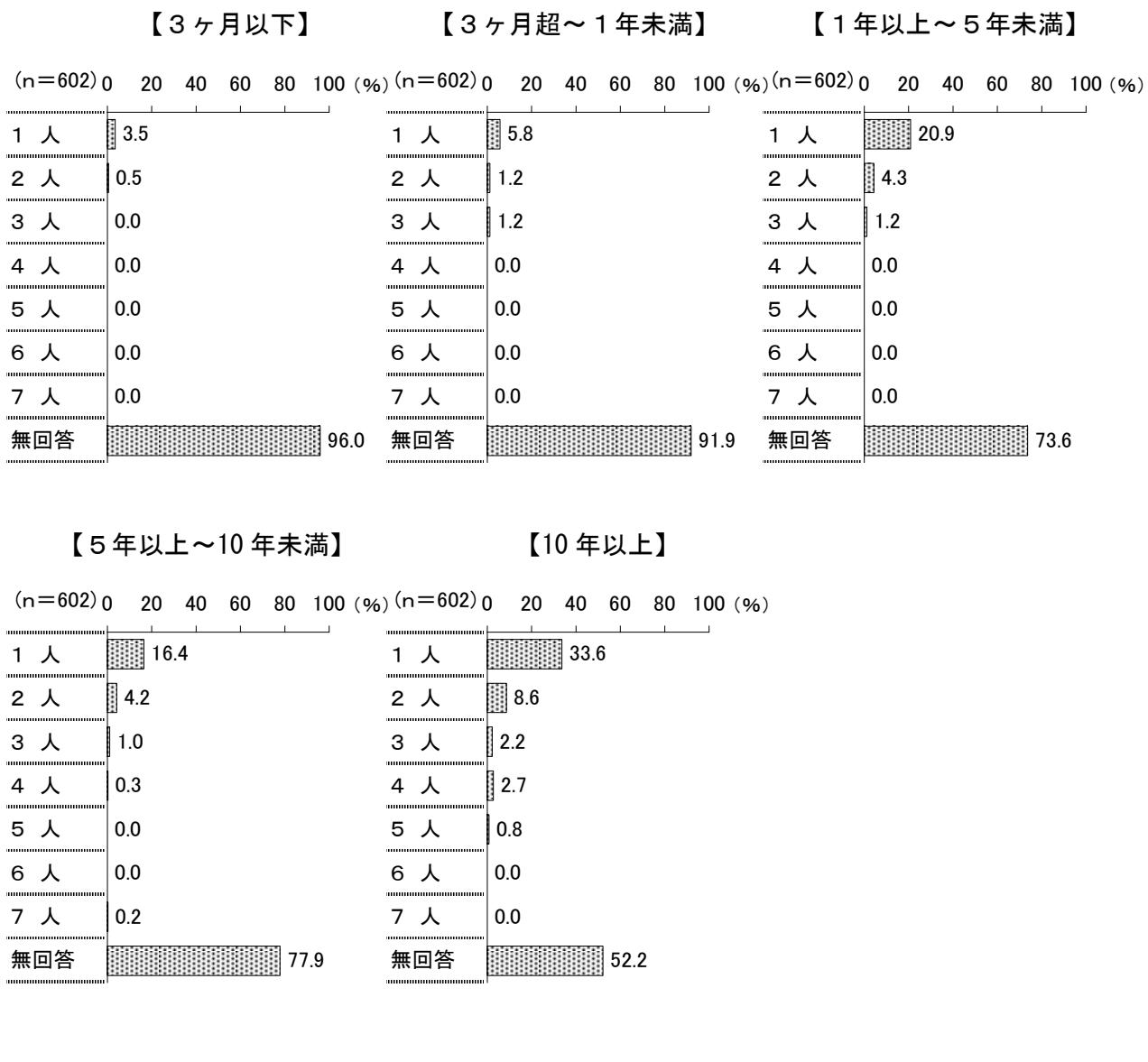


家族の内の外国人の方について、年齢および人数を聞いたところ、無回答が目立つ結果となっている。(図3-3)

(4) 日本での居住年数および人数

問3(4) 日本にどのくらい長く住んでいますか。()に人数を書いてください。

図3-4

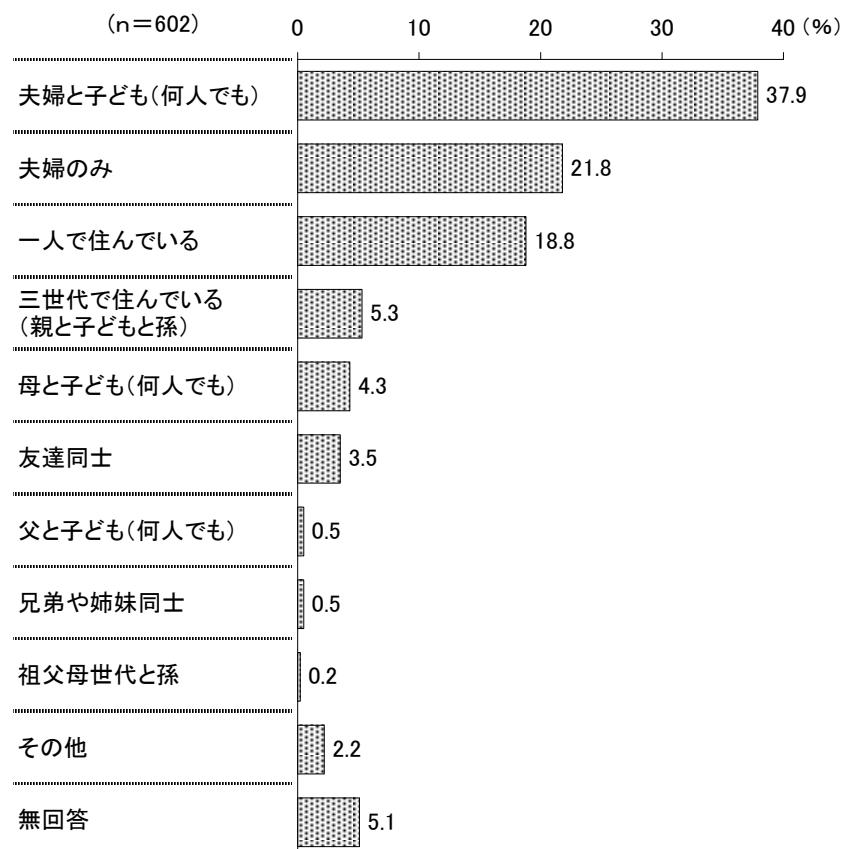


家族の内の外国人の方について、日本での居住年数および人数を聞いたところ、無回答が目立つ結果となっている。(図3-4)

(5) 家族構成

問3(5) 家族の形は次のどれですか。(1つに○。日本人の方も含む)

図3-5



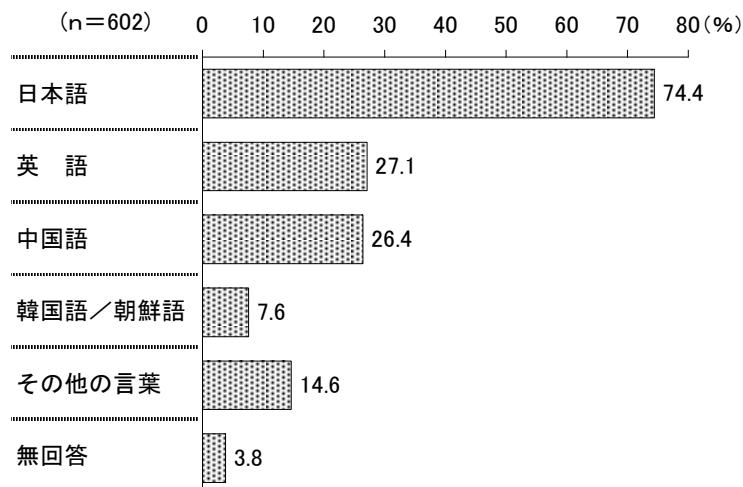
◇「夫婦と子ども（何人でも）」が37.9%

家族の形を聞いたところ、「夫婦と子ども（何人でも）」が37.9%で最も高く、次いで「夫婦のみ」(21.8%)、「一人で住んでいる」(18.8%)の順になっている。また、「その他」への回答として、「親戚」、「婚約者」などが多くあげられている。(図3-5)

(6) 主に使用する言語

問3(6) 毎日の生活で主に使っている言葉は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図3-6

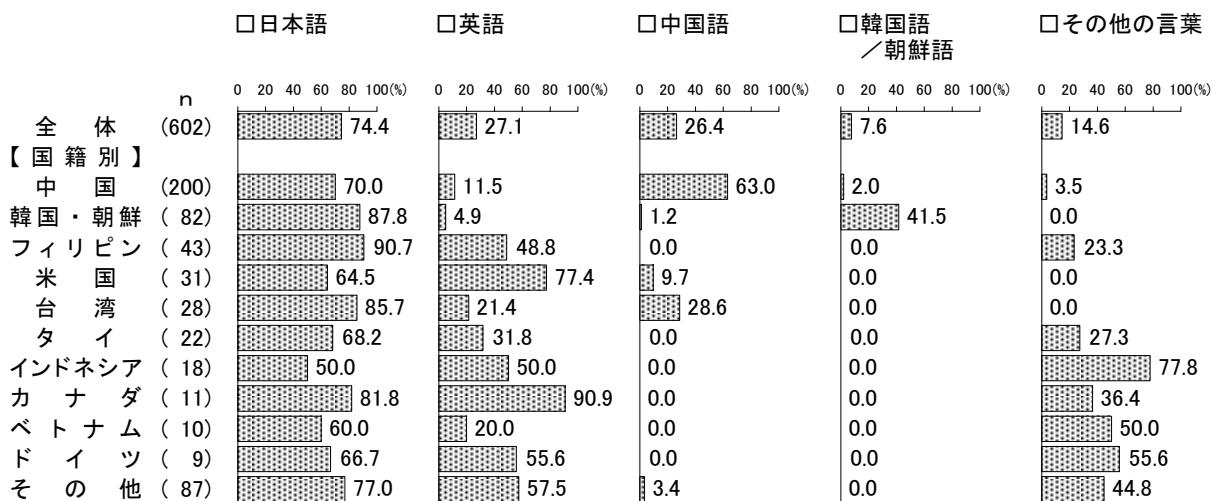


◇「日本語」が74.4%

毎日の生活で主に使っている言葉を聞いたところ、「日本語」が74.4%で最も高く、次いで「英語」(27.1%)、「中国語」(26.4%)、「韓国語／朝鮮語」(7.6%)の順になっている。また、「その他の言葉」への回答として、「インドネシア語」、「スペイン語」、「タガログ語」、「フランス語」などが多くあげられている。(図3-6)

国籍別でみると、「日本語」はフィリピン(90.7%)、韓国・朝鮮(87.8%)、台湾(85.7%)、中国(70.0%)で高く、「英語」は米国(77.4%)で高くなっている。また、「中国語」は中国(63.0%)で高く、「韓国語／朝鮮語」は韓国・朝鮮(41.5%)で高くなっている。「その他の言葉」はフィリピン(23.3%)及び6位以下の各国で高くなっている。(図3-7)

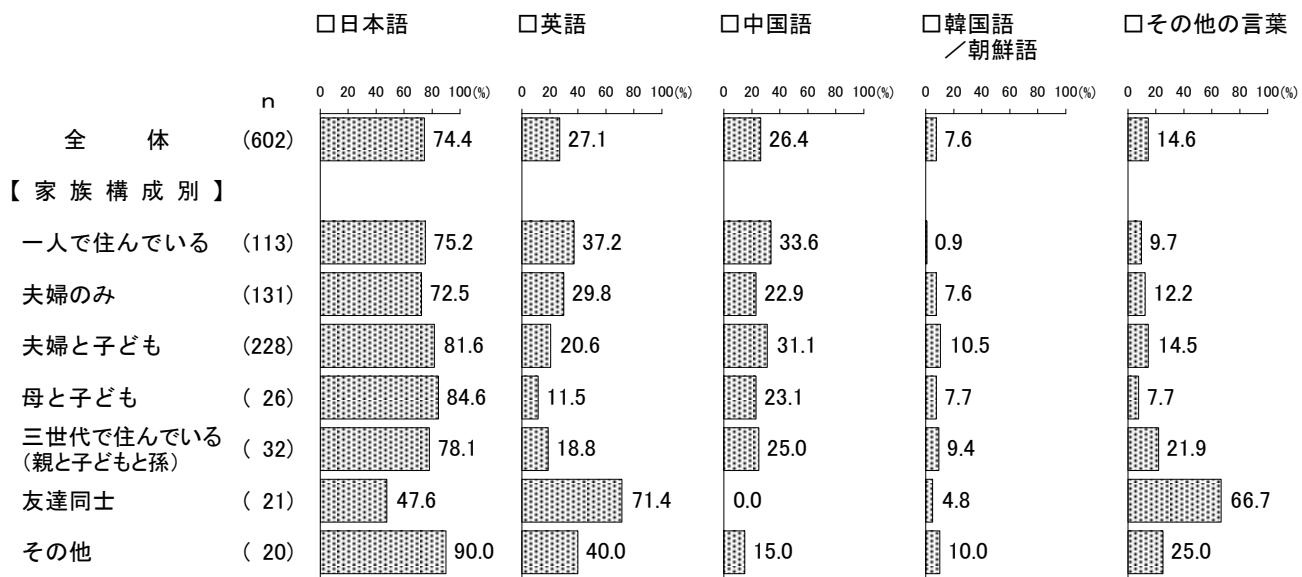
図3-7 主に使用する言語（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位10カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

家族構成別でみると、「英語」は“友達同士”(71.4%)で高く、「その他の言葉」は“友達同士”(66.7%)で高くなっている。(図3-8)

図3-8 主に使用する言語（家族構成別）

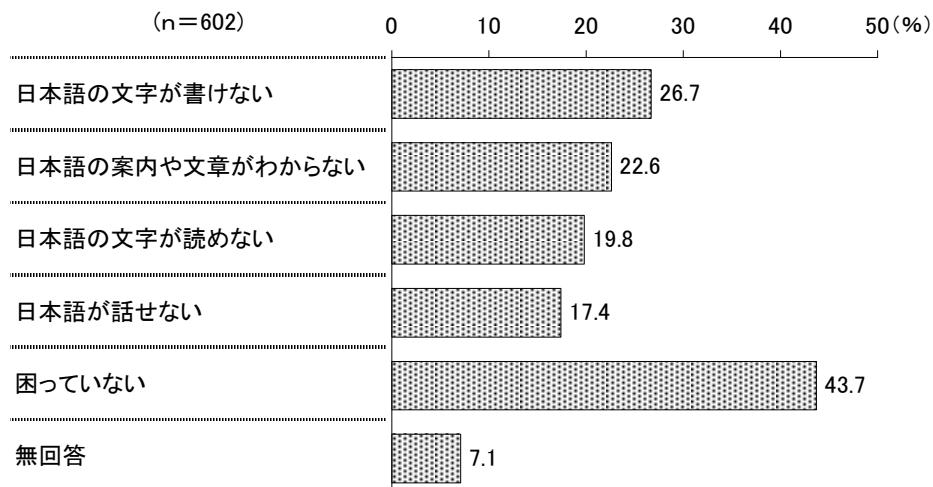


※家族構成については、「父と子ども」、「祖父母世代と孫」、「兄弟や姉妹同士」は基数が少ないので「その他」に含めている

(7) 日本語で困っていること

問3(7) 日本語で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

図3-9



◇「日本語の文字が書けない」が26.7%、「困っていない」は43.7%

日本語で困っていることは何か聞いたところ、困っていることがある中では、「日本語の文字が書けない」が26.7%で最も高く、次いで「日本語の案内や文章がわからない」(22.6%)、「日本語の文字が読めない」(19.8%)、「日本語が話せない」(17.4%)の順になっている。一方、「困っていない」は43.7%となっている。(図3-9)

また、日本語で困っている度合いを明確にするために、下記の通り点数化し整理した。

【配点表】

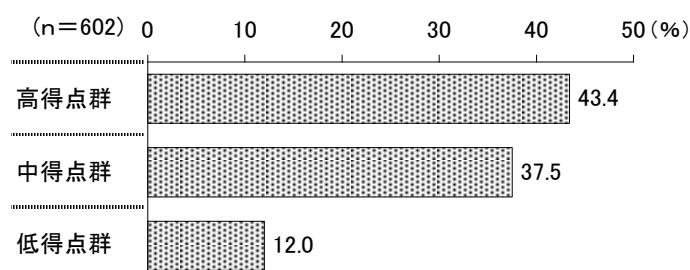
選 択肢	配 点
① 日本語の文字が読めない	- 4 点
② 日本語が話せない	- 3 点
③ 日本語の案内や文章がわからない	- 2 点
④ 日本語の文字が書けない	- 1 点
⑤ 困っていない	+ 1 点

【合計得点のグループ分け】

グループ	合計得点
高得点群	0 点以上
中得点群	- 1 点～- 6 点
低得点群	- 7 点～- 10 点

合計得点のグループ分けの結果をみると、「高得点群」が 43.4%、「中得点群」が 37.5%となつており、困っている度合いが最も高い「低得点群」は 12.0%となっている。(図 3-10)

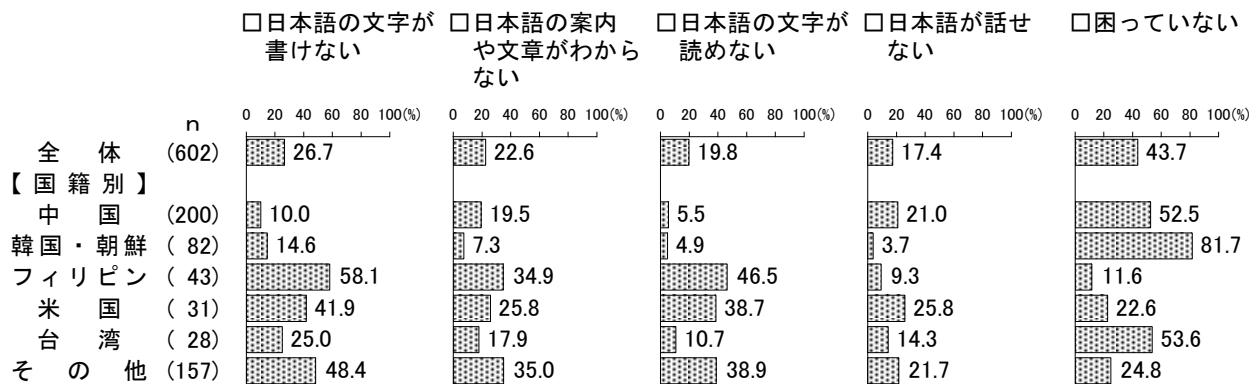
図 3-10 日本語で困っていること－合計得点のグループ分け



国籍別でみると、中国、韓国・朝鮮、台湾では「困っていない」が過半数となっている。

(図3-11)

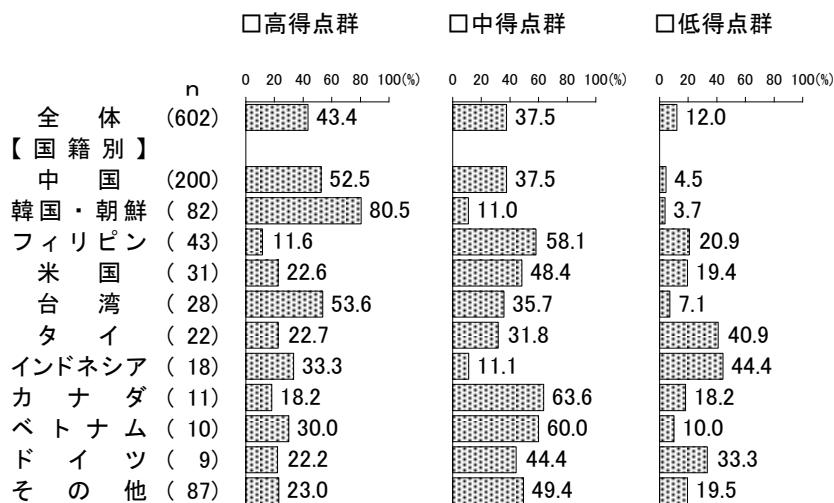
図3-11 日本語で困っていること（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

国籍別で合計得点のグループ分けをみると、「高得点群」は韓国・朝鮮 (80.5%)、台湾 (53.6%)、中国 (52.5%) で過半数と高くなっている。「中得点群」はカナダ (63.6%)、ベトナム (60.0%)、フィリピン (58.1%)、米国 (48.4%)、ドイツ (44.4%) で高くなっている。一方、「低得点群」はインドネシア (44.4%)、タイ (40.9%) で高くなっている。(図3-12)

図3-12 日本語で困っていること－合計得点のグループ分け（国籍別）

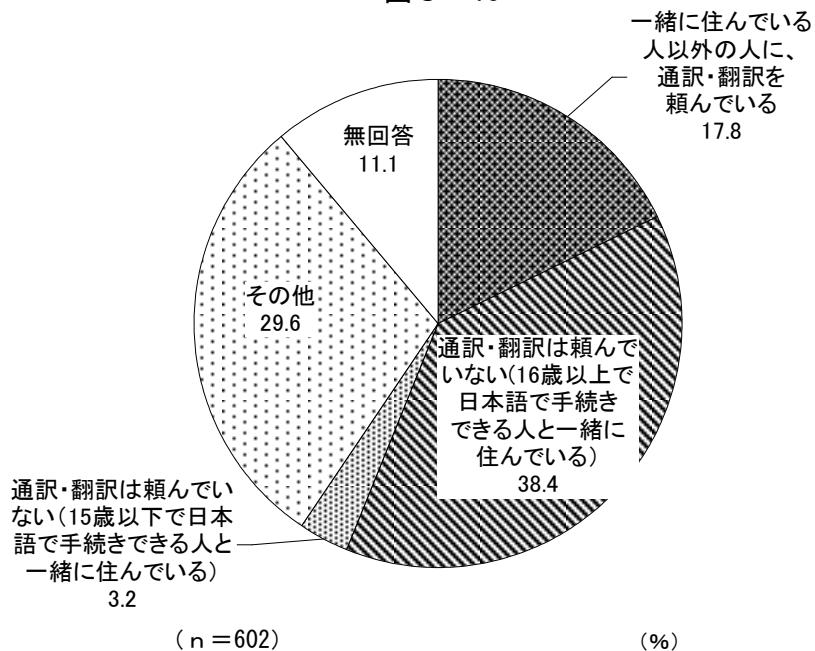


※国籍については、回答の多かった上位10カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

(8) 日本語での手続きが必要な時の通訳・翻訳の依頼状況

問3(8) 日本語での手続きが必要な時、誰かに通訳・翻訳を頼んでいますか。(1つに○)

図3-13

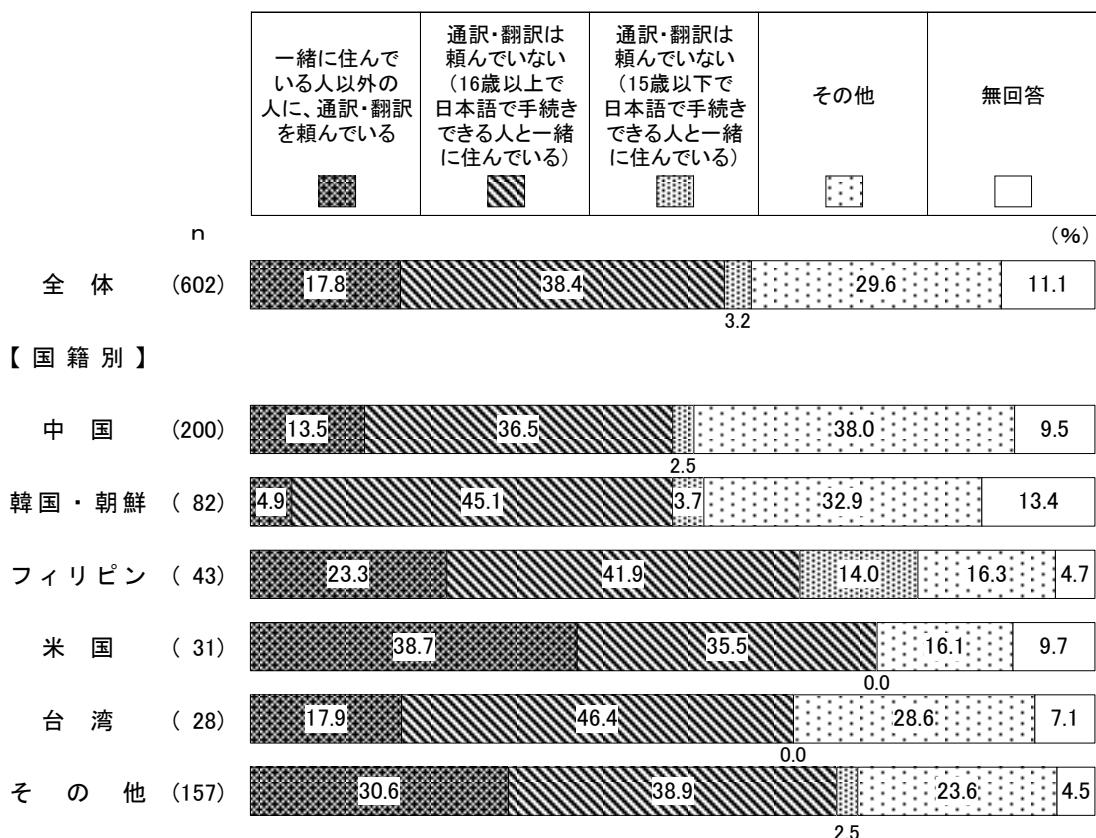


◇「通訳・翻訳は頼んでいない(16歳以上で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる)」が38.4%

日本語での手続きが必要な時、誰かに通訳・翻訳を頼んでいるか聞いたところ、「通訳・翻訳は頼んでいない(16歳以上で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる)」が38.4%で最も高く、次いで「一緒に住んでいる人以外の人に、通訳・翻訳を頼んでいる」(17.8%)、「通訳・翻訳は頼んでいない(15歳以下で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる)」(3.2%)などの順になっている。また、「その他」への回答として、「翻訳は必要ない(自分で行う)」(14.1%)、「インターネットの翻訳サイト」などが多くあげられている。(図3-13)

国籍別でみると、米国では「一緒に住んでいる人以外の人に、通訳・翻訳を頼んでいる」(38.7%)が高くなっている。また、フィリピンでは「通訳・翻訳は頼んでいない（16歳以上で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる）」(41.9%)と「通訳・翻訳は頼んでいない（15歳以下で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる）」(14.0%)を合わせた“家族に頼んでいる方”が過半数と高くなっている。(図3-14)

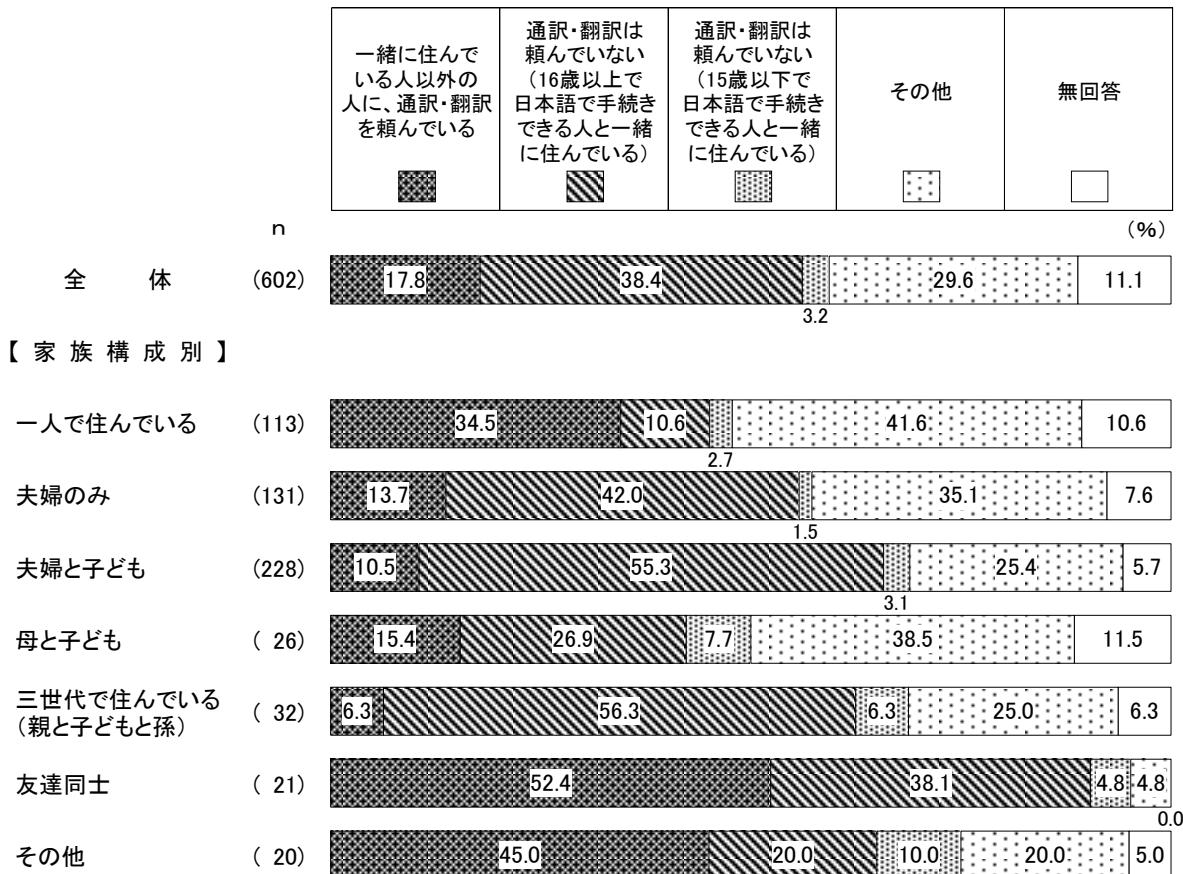
図3-14 日本語での手続きが必要な時の通訳・翻訳の依頼状況（国籍別）



※国籍については、回答の多かった上位5カ国を掲載し、それ以外は「その他」としている。

家族構成別でみると、「一緒に住んでいる人以外の人に、通訳・翻訳を頼んでいる」は“友達同士”(52.4%)で高くなっている。また、「通訳・翻訳は頼んでいない(16歳以上で日本語で手続きできる人と一緒に住んでいる)」は“三世代で住んでいる(親と子どもと孫)”(56.3%)、“夫婦と子ども”(55.3%)で高くなっている。(図3-15)

図3-15 日本語での手続きが必要な時の通訳・翻訳の依頼状況(家族構成別)



※家族構成については、「父と子ども」、「祖父母世代と孫」、「兄弟や姉妹同士」は基準が少ないため「その他」に含めている。

4. 自由意見

問4 その他、ご意見がありましたら、書いてください。

最後に意見・要望を自由に回答してもらったところ、180人から279件の回答を得た。いただいた意見を項目別に分類し集計した結果は以下のとおりである。

大項目	小項目	件数
(1) 支援不要	①支援不要関連	8
	②日本語に不自由なし	8
(2) 好意的な意見	①感謝関連	26
	②協力申し出関連	14
(3) デリケートな意見	①同一視希望関連	3
	②特別永住者等	5
(4) 具体的な要望・意見等	①多言語要望関連	36
	②日本語学習関連	17
	③国際交流センター関連	10
	④交流希望関連	16
	⑤事務手続関連	16
	⑥通知・周知関連	14
	⑦文化の違い関連	5
	⑧子供・教育関連	16
	⑨災害関連	3
	⑩住居関連	6
	⑪就労関連	14
	⑫医療関連	11
	⑬ゴミ関連	2
	⑭交通関連	4
	⑮その他の具体的要望等	15
(5) その他意見等		30
合計		279

各項目別の主な記述について、抜粋して以下に掲載する。

※読みやすさを考慮し、疑義のないものについては、表記を適宜漢字等に変更した。

(1) 支援不要 (16件)

①支援不要関連 (8件)

- ・在日韓国人で日本で生まれて日本の学校に行っていましたので、ほとんど日本人と一緒に住んでいたことはありません。

②日本語に不自由なし (8件)

- ・夫婦とも日本生まれ、日本育ちで日本語以外は知らない。外国籍である事が世間で知られる事が一番困る事です。仕事や生活に非常にマイナスになります。知人友人は私達夫婦が日本人であると思っている人ばかりです。そっとしてほしいです。よろしく。

(2) 好意的な意見 (40 件)

①感謝関連 (26 件)

- ・私たちは町田市がこうした問題について対処してくれていることに本当に感謝しています。外国人として、その地域の言語や文化を学ぶことは私たちの義務でもあります、時に私たちは言語や規則において困難に直面することがあります。しかし、私たちは日本に住む善良な住民となるために全力をつくします。こうした心遣いについて再度御礼申し上げます。

②協力申し出関連 (14 件)

- ・まずははじめに、このアンケートを送ってくださってありがとうございます。これはとても助けになり、結果をもとにすれば、外国人にとって日本で暮らすことがより良いものとなります。次に、提案ですが、このアンケート結果に従い、それについて外国人と議論し、彼らの意見を聞き、実際に彼らが日本で抱えている問題と提案について聞いてみると良いのではないかでしょうか。最後に、もしなにか助けが必要な場合はご連絡頂ければ、喜んで日本に住む外国人に援助したいと思います。

(3) デリケートな意見 (8 件)

①同一視希望関連 (3 件)

- ・同じ目で見てほしいです。特に救助はいりません。

②特別永住者等 (5 件)

- ・この様な内容のアンケートは日本で生まれ育った私のような人に送られないほうがいいと思います。祖父の代から日本に居ます。特別永住権有。日本語しか話せません。日本の教育しか受けていません。気分が良いものではありません。アンケートの内容に応じて、もう少し配布する方を限定された方が郵送料金の経費削減にもなると思います。

(4) 具体的な要望・意見等 (185 件)

①多言語要望関連 (36 件)

- ・特にないですが、手続き書類の日本語がわかりづらい。翻訳バージョンがあつてほしい。(子育て、住まい、特に税金関係。納付、計算方法、年末調整など)
- ・税金や保険の明細書に英語やひらがながあると助かります。私はしばしば、自分が何を払っているのか正しく理解することなく請求書の支払いをしていることがあります。
- ・市からの通知について、より多くのものを英語で提供してください。もしくは少なくとも、簡易な日本語で記述してください。私に送ってきたチラシや小冊子の中で理解することができないものが沢山あります。私はこういった情報はなにも逃したくはないのです。

②日本語学習関連 (17 件)

- ・温かい挨拶、法律や規則によって町田市に歓迎されているように感じており、常々ありがとうございます。私は頗るくば、長い間日本に滞在するつもりでおり、町田市が私の日本での旅の一部になることを望んでいます。私の日常生活に関して言えば、私は日本語が使えませんが(ひらがなとカタカナしか読めず、基本的な言葉は少ししか知りません)、町田市が提供する書類や規制、事業についての情報はすべて漢字を含んだ日本語で書かれ

ているため、これを理解することが出来ません。現在、学習中ではありますが、長い時間がかかります。町田市が書類だけでなく、公共事業や援助の提供において、外国人の住みやすい場所になることを望んでいます。こうした思いやりのあるアンケートに感謝します。町田市がより良い街になることを日々願っています。

- ・日本語をもっと早く習得するために、日本語の授業についてもっと知りたいです。また、小さい子供のいる他の外国人のお母さんたちと友達になりたいです。

③国際交流センター関連（10件）

- ・日本に来て四年目の私は、二年間ぐらい町田の国際交流センターで日本語を教えてもらつただけではなく、生活の悩みまで相談に乗ってもらったからこそ、理想の大学が受かって、うまく就活できて、本当に町田国際交流センターのボランティア達に感謝しています。自分の周りの留学生たちにも紹介して、より多くの人々に日本で楽しく過ごしてほしく、より多くの人々に日本人の親切さを知ってほしいです。P.S. 今回のアンケートは4種類の外国語で説明していただいて、本当に外国人の立場に立って考えていると思い、本当に本当にありがとうございました。

④交流希望関連（16件）

- ・町田市では無料の文化交流イベントを多く開催してほしい。例えば、日本料理教室、日本の有名な映画観覧、日本文化講座、中日育児教育交流、遠足等のような、生活と関わりのある実践的・体験的な学習活動。日本語ができる参加者は通訳を担当し、みんなが参加すると日常生活を充実させ、日本への理解を深くしながら、ストレスを軽減させる。
- ・同居している母親は日本語ができない。そのため、私が仕事に行った際に病院に行ったり、買い物に行ったりするのは相当困難である。高齢者も日本を勉強したり、中国語ができる同年代の日本人の友人をつくって交流したりすれば良いと思う。

⑤事務手続関連（16件）

- ・私は日本に14年以上住んでおり、今ではとても居心地がいいです。一つだけ言うとすれば、行政手続きが簡略化されてほしいです。毎回住所を書く必要をなくす、オンラインでの手続きなど。

⑥通知・周知関連（14件）

- ・町田市役所で外国人が訪れた時に、国際交流センターでの活動の情報を知らせたら、第1歩だと思います。
- ・私はオンラインで町田市の国際センターを探していますが、見つけられたのは市役所のページだけです。外国人の同僚に、国際センターについて尋ねたところ、彼は聞いたこともないとのことでした。今はそれがどこにあるのかわかるので、赴いて休日に参加する日本語クラスを探そうと思います。このアンケートは役に立ちました。ありがとうございます。
- ・①日本のテレビ規定（アナログ放送からデジタル放送へ）が変わった後、過去に買ったテレビでNHK番組（特に地震、気象、災害情報等）が見れない。日本政府は中国語版の説明書を配布していないため、どのように解決すればよいかわからない。②武蔵岡団地（相原町）周辺に日本語教室を開いてほしい。

⑦文化の違い関連（5件）

- ・日本の税制度に対する基本的な説明があると助かります。いまだに理解することができません。なぜ「年金」を毎月払わなくてはいけないのでしょうか。
- ・PTAは実際は子供たちのためのものではなく、母親たちのための社会人サークルのように見えます。例えばこれが問題となるのは、忙しいお母さんたちが、PTA活動を社会的な交流の場として認識しているような人たちと一緒に働くことを強要される時です。子供たちに焦点を当て直すか、それともなくしてしまうべきだと思います。

⑧子供・教育関連（16件）

- ・外国人用の生活しおりが必要だと思います。健康保険（国民健康保険）、子供に関してマル乳、マル子のこと（子供を産んでわからない人がたくさんいます。自分のときもマル乳のことがわからなくて病院にいっぱいお金がかかった。）年金のこと、帰国したらどうなる？（国によって違う？）子供の教育、学校のタイプ、中・高校に入学するときどうしたらしいのでしょうか。どうやって選んだほうがいいのですか？などなど。日本人は当たり前と思っていることが外国人は意外にわかりません。
- ・市役所の外国人登録と児童が関わる場所には英語を話せるスタッフが必要だと思います。私の子供たちは日本の公立学校へ通っていますが、そこには英語を話せる人が誰もおらず、学校の制度や書類について説明することができません。すべての書類が英語でも閲覧できるようになるべきだと思います。彼らは日本人ではありません。なので私は英語の書類が必要です。どうかよろしくお願いします。

⑨災害関連（3件）

- ・私の住む借家の地震の際の安全性に関して不安があります。しかし、私たちの大家さんは町田市の提供する無料診断の利用を嫌がっています。建物への診断を許可するよう彼に求めるのは難しいように思われます。また、年末の納税申告のための英語でのサポートがあればとても便利だと思います。
- ・すべての通知や緊急速報など、特に拡声器を使って地域に向けて行うもので、私は英語やその他多くの言語で同様に通知することを提案します。特に自然災害のような緊急事態には。そうすれば私たちのような外国人も、何が身の周りで起きているのか即座に理解することができ、常に気付けることが出来ます。

⑩住居関連（6件）

- ・住宅に一番困ります。保証人になる人がいなくて、とても困る場面が。何かほかに解決出来る方法を教えて頂きたいと思います。
- ・外国人が賃貸する場合、保証人（必ず日本人）が必要である。外国人賃貸に向け支援がほしい。（例えば支援機構等）

⑪就労関連（14件）

- ・子供2人とも大学就学中ですが、就職に心配しています。（外国人で断られる？）
- ・外国人向けの就活案内を増やしていただきたい。

- ・外国語(英語・韓国語)を活用ができる仕事がしたいが、外国語の活用ができる仕事は東京中心部(23 区)に集中している。それで、子供がいる場合、東京中心部までの通勤が大変になる。町田市において、外国人のための、仕事の紹介プログラムがあれば利用したい。

⑫医療関連 (11 件)

- ・病院は土日に営業しないので困っている。大人はお休み日に病院行けないので休まないといけないが、収入がなくなる。
- ・病院や診察所で、医者と英語で意思疎通するのが難しい。
- ・個人的な意見としては、市民病院のような病院で誰か英語を話すことが出来る人がいればいいと思います。そうすれば患者はより安心ができ、特に診察のあとで医者が話す内容について理解することができます。
- ・銀行や病院から受け取った情報を理解することがとても難しく感じます。
- ・町田市で、英語か中国語を話すことのできる医者と歯医者のリストがあるととても助かります。
- ・私は何種類かの請求書や通知を受け取っていますが、それらはすべて日本語で書かれています。それらについて理解はしていませんが、支払いをしています。また、私は職場の同僚に助けを求めて彼らを煩わせることなく病院に行きたい。でも、病院では日本語が使用されており、意思疎通が困難なため、病気のときも私は自分でなんとかするようにしています。こうした調査を実施していただきありがとうございます。

⑬ゴミ関連 (2 件)

- ・ゴミカリサイクル可能か、色々なものを分別する明確でわかりやすい説明を。

⑭交通関連 (4 件)

- ・すべて漢字のため、時々バスの利用が困難なことがあります。
- ・どのようにすれば神奈中バスの時刻表が英語でコンピュータ上にダウンロード出来るのか。

⑮その他の具体的要望等 (15 件)

- ・サービスをありがとう。町田市内で教会をよく見かけるんですが、モスクはあまり見かけないです。モスクを立てる手続きや許可が簡単に得られると幸いです。私達に日本に暮らすチャンスをくれてありがとうございます。

(5) その他意見等 (30 件)

- ・私には自閉症の 7 歳の息子がおり、彼は日本語を理解したがりません。もし町田市に、学習障害を持った外国人学生のための学校があればとてもすばらしいことだと思います。それは日本人と外国人の出会い、助け合う、ハブのようなものになるかもしれません。
- ・来日以降、ずっと町田に住んでいるため、町田は第 2 の故郷のような存在である。しかし、寂しい。18 年間町田に住んで以来、初めてアンケート用紙が届いたので、非常に嬉しい。市役所はやっと外国人に关心を示し始めた。

IV 調査票

1. 日本語票

まちだし やくしじょ
町田市に住む外国人のみなさん

※2015年11月1日時点の内容で答えてください。
選択式の質問は、あてはまるものに“○”をつけてください。
記入式の質問は、()に書いてください。

あんけーと アンケート

みんなの生活で困っていること、感じていることを教えてください。
アンケートは、みなさんの生活を良くするために使います。



- Q1. 生活について
- (1) 生活で困っていること・不安なことは何ですか。(3つまで○)
- ①子育て
 - ②子どもの学習
 - ③病気・やけが
 - ④賃貸
 - ⑤仕事
 - ⑥地震・台風・火事・事故等、もしもの時
 - ⑦ごみの出しかた等生活のルール
 - ⑧地図との関係
 - ⑨文化・習慣の違い
 - ⑩相談窓口が少ない
- (1)その他()
- (2) 生活で困った時、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)
- ①家族
 - ②友達
 - ③近所の人
 - ④市役所
 - ⑤町田市外國人支援ボランティア
 - ⑥民生委員・児童委員
- (2)その他()
- (3) 生活や行政サービスの情報をどこで知りますか。(3つまで○)
- ①広報折り込み
 - ②町田市ウェブサイト
 - ③市役所の窓口
 - ④町田市外國人支援ボランティア
 - ⑤新聞・雑誌
 - ⑥テレビ・ラジオ
 - ⑦日本語のウェブサイト
 - ⑧外国人支援ボランティア
 - ⑨日本人の友達・知り合い
 - ⑩日本人以外の友達・知り合い
- (3)その他()
- (4) 日常生活で行政サービスを受けるために、どんな手助けが必要ですか。(3つまで○)
- ①制度・サービスを多言語で知らせる
 - ②申請・届出書類や通知文書の多言語化
 - ③業内・通知文書にぶりがなをつける
 - ④外国語での相談窓口を増やす
 - ⑤案内表示に縦書きや多言語を増やす
 - ⑥必要な時（病院・診療所等）の通訳や派遣で外国人支援ボランティアを増やす
 - ⑦日本語教室を増やす
 - ⑧日本語教室を増やす
- (4)その他()
- ※ このアンケートは、町田市に住んでいる、外国人の方の「言まるれる全世帯」に配っています。
※ アンケート用紙は、日本語・英語・中国語・韓国語・朝鮮語の4種類があります。
※ 内容は同じです。どれか1種類にお答えください。
※ 記入式したアンケートは、回収の封筒に入れて、ご返送ください。切手は不要です。
- まちだし やくしじょ
町田市役所
- お問い合わせ：町田市役所 文化スポーツ振興課
〒194-8920 東京都町田市森野2-2-22 電話：042-722-3111（代表）
- 文化スポーツ振興課
電話：042-722-3111（代表）

Q2. 町田国際交流センターについて

(1) 町田国際交流センターを知っていますか。(1つに○)

①知っている

②知らない

(2) 町田国際交流センターのイベントに参加したことや、サービスを利用したことがありますか。

(1つに○)

①ある

②ない

(3) 町田国際交流センターのイベント・サービスのうち、参加したいペシード・利用したい

サービスはどうですか。(3つまで○)

①日本語教室

②外國語勉強・生徒・講師の交換

③外国人のための生活相談

④通訳・翻訳

⑤国際理解教室

⑥国際交流・協力プロジェクト

⑦参加したいペシードや利用したいサービスがない

(4) 町田国際交流センターで活動してみたいことはありますか?

また、どのように活動してみたいと聞いてますか?(あてはまるものすべてに○)

①ボランティア活動に参加したい

②翻訳や通訳で役に立ちたい

③自分の国の言葉を日本人に教える

④自分の国の文化・料理を日本人に教える

⑤地図の日本人との交流やイベントを企画したい

⑥小・中学校で自分の国の紹介をしたい

⑦活動したいと思わない

Q3. ご家族の内の外国人の方について

(1) 国籍または地

域()人

①男性()人

②女性()人

()人

ご協力ありがとうございました。

Q4. その他、ご意見がありましたら、書いてください。

(5) 家族の形はどうですか。(1つに○)

①一人で住んでいる
②夫婦のみ
③夫婦と子ども(向人でも)
④父と子ども(向人でも)
⑤母と子ども(向人でも)
⑥三世代で住んでいる(親と子どもと孫)
⑦兄弟や姉妹同士
⑧兄弟や姉妹同士
⑨反対同士
⑩その他()

(6) 毎日の生活で主に使っている言葉はですか。(あてはまるものすべてに○)

①日本語
②英語
③中国語
④韓国語・朝鮮語
⑤その他の言葉()

(7) 日本語で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

①日本語が話せない
②日本語の文字が読めない
③日本語の文字が書けない
④日本語の意味や文章がわからない
⑤困っていない

(8) 日本語での手話が必要な時、誰かに手話を教えてもらっていますか。(1つに○)

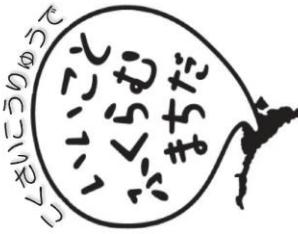
①一緒に住んでいる人以外の人に、通訳・翻訳を教えている
②通訳・翻訳は頼んでいない(16歳以上で日本語で手書きできる人と一緒に住んでいる)
③通訳・翻訳は頼んでいない(15歳以下で日本語で手書きできる人と一緒に住んでいる)
④その他()

2. 英語調査

*Please answer the questionnaire, based on the life conditions existing as of 1st. Nov. 2015.
Circle an item fit to the actual conditions in the multiple choice questions.
Put a word or sentence in parentheses for the questions requiring descriptive answers.

Questionnaire

Tell us about your problems/difficulties or what you feel about in your daily life in Machida city. Purpose of this questionnaire is to improve our public services and make your daily life better.



Question 1. Tell us about your daily life.
(1) Which of these themes give you more difficulties or worries in your daily life? (Circle up to 3 items that apply)

- ① Child care ② Children's school ③ Diseases and injuries
- ④ Residence ⑤ Work or job ⑥ Natural disaster such as earthquake or typhoon and also emergency such as fire or accident, etc.
- ⑦ Community rules of daily life like how to dispose of garbage ⑧ Regional involvement
- ⑨ Cultural and customary differences ⑩ Shortage of counselors' offices
- ⑪ Others ()

(2) Who do you consult when you are in trouble in your daily life? (Circle all that apply)
① Family members ② Friends ③ Neighbors ④ Machida City Hall
⑤ Machida International Center (Volunteers who are in charge of support to foreigners)
⑥ Commissioned Welfare Volunteers or commissioned Child Welfare Volunteers
⑦ Others ()

(3) Where do you get any informations concerning your daily life or public services? (Circle up to 3 items that apply)
① Public relations' gazettes "Machida" ② Machida City Hall's web pages
③ Machida City Hall's consultation windows ④ Machida International Center (Volunteers who are in charge of support to foreigners)
⑤ Newspapers and/or magazines ⑥ TV and/or radio
⑦ Web pages in Japanese ⑧ Web pages in foreign languages
⑨ Japanese friends and/or acquaintances ⑩ Non-Japanese friends and/or acquaintances
⑪ Others ()

(4) What kind of support do you think is necessary to receive public services in your daily life?
(Circle up to 3 items that apply)
① Provision of multilingual information concerning the systems and services
② Making application forms, document forms for file and notification letters in many languages
③ To add hiragana/katakana along with kanji in guidances and notification letters
④ To increase the number of the consultation windows available in foreign languages
⑤ To increase the number of guide displays with pictorial symbols and/or in many languages
⑥ To send interpreters when needed (to assist in hospitals or public offices)
⑦ To increase the number of volunteers who can assist foreigners
⑧ To increase the availabilities of Japanese language classes
⑨ Others ()

- * This questionnaire is delivered to all households in Machida City that include one foreigner or more.
* This questionnaire is prepared with the same contents in 4 languages, which are Japanese, English, Chinese and Korean. Please answer it in one of them.
* Please return this questionnaire duly filled in the blanks, using the envelope enclosed without stamp.

Machida City

Enquiry: Machida City Hall, Culture and Sports Promotion Dept. Cultural Promotion Div.
TEL : 042-722-3111 (pilot number)
〒194-8520 2-2-22 Morino, Machida City, Tokyo

Question2. Tell us your comments about Machida International Center.

(1) Do you know about Machida International Center? (Circle only 1)

① Yes, I know.

② No, I don't know.

(2) Have you ever taken part in the events organized by Machida International Center or used the services it offers? (Circle only 1)

① Yes, I have.

② No, I haven't.

(3) Which of these events or services of Machida International Center would you like to take part in or use? (Circle up to 3 items that apply)

① Japanese language classes
② Support services for pupils or students of foreign nationality or returnee children

③ Consultation for foreigners about their daily life

④ Interpretation and translation ⑤ Events for international understanding

⑥ Events of international exchange and cooperation

⑦ I couldn't find any events or services which I want to take part in or use.

(4) Which of these activities of Machida International Center would you like to take part in? And how would you like to do? (Circle all that apply)

① Volunteer activities ② Interpretation and translation

③ Teach the language of your country to the Japanese

④ Teach the culture and cooking of your country to the Japanese

⑤ Plan some contacts or events with the Japanese of the community

⑥ Introduce my country to primary school or junior high school

⑦ I do not want to take part in any activity of Machida International Center.

Question3. Tell us about the foreign members in your household.

(1) Nationality or region

() ()
() ()

*Put the number of persons in parentheses from (2) to (4).

(2) Sex ① Male () ② Female ()

(3) Age

① 0~19 () ② 20~29 () ③ 30~39 ()
④ 40~49 () ⑤ 50~59 () ⑥ 60~69 ()
⑦ 70~ ()

(4) How long have you been in Japan?

① ~3 months () ② More than 3 months~less than 1 year ()
③ 1 year~less than 5 years () ④ 5 years~less than 10 years ()
⑤ 10 years~ ()

Thank you very much for your cooperation.

(5) Who does your household consist of, including Japanese members? (Circle only 1)

- ① Myself only ② A married couple only
 - ③ A married couple and children (it doesn't matter how many.) ④ Father and children (ditto)
 - ⑤ Mother and children (ditto) ⑥ 3 generations (a married couple, children and grandchildren)
 - ⑦ Grandparents and grandchildren ⑧ Brothers and/or sisters ⑨ Friends
- ⑩ Others ()

(6) Which language do you use mainly in your daily life? (Circle all that apply)

① Japanese ② English ③ Chinese ④ Korean
⑤ Other language ()

(7) What kind of difficulties do you have about Japanese language? (Circle all that apply)

- ① I can't speak Japanese. ② I can't read Japanese characters.
- ③ I can't write Japanese characters.
- ④ I don't understand any guidance or sentences in Japanese. ⑤ I don't have any problem.
- ⑥ Do you ask anyone for interpreter or translator when you have to make some procedures in Japanese? (Circle only 1)
 - ① I ask someone who doesn't live with me for interpreter or translator.
 - ② I do not ask anyone for interpreter or translator. (I live with one who is no less than 16 years old and can make a procedure in Japanese.)
 - ③ I do not ask anyone for interpreter or translator. (I live with one who is 15 years old or younger and can do it in Japanese.)
- ⑦ Others ()

Question4. Please write down your opinions or comments in the column below, if any other.

3. 问卷调查

问卷调查

致町田市的外国籍居民

请写下您在生活中所遇到的困难，或者您对相关事宜的看法。
我们希望通过分析问卷调查的结果，不断完善工作，进一步改善大家的生活。

通过国际交流



* 请以2015年11月1日为准，用“○”圈出选择题的答案。
另外，请在（ ）内填写填空题的答案。

Q1. 关于日常生活

(1) 在生活中您在以下哪些方面遇到过困扰或感到不安？(请最多圈出3项)

- ①育儿 ②子女上学 ③看病
- ④家/住宅 ⑤工作 ⑥地震，台风，火灾，事故，以及受灾状况等
- ⑦生活方式（譬如倒垃圾的方法） ⑧人际往来
- ⑨文化习惯的差异 ⑩可咨询窗口少
- ⑪其他（ ）

(2) 当您生活中遇到困难时，会找谁咨询呢？(请在该处画○)

- ①家人 ②朋友 ③邻居 ④市政所
- ⑤町田国际交流中心（志愿者） ⑥民生委员・儿童委员
- ⑦其他（ ）

(3) 您通过以下哪些渠道获取生活及行政服务方面的信息？(请最多圈出3项)

- ①町田广报 ②町田市的官方网站 ③市役所窗口
- ④町田国际交流中心（志愿者） ⑤报纸・杂志
- ⑥电视・广播 ⑦日文网站 ⑧外文网站
- ⑨日本籍友人・熟人 ⑩非日本籍友人・熟人
- ⑪其他（ ）

(4) 在日常的行政服务中，您需要以下哪些帮助？(请最多圈出3项)

- ①在讲解各项服务时，希望讲解文能有中文版。
- ②希望各项申请书，通知书等能有中文版。
- ③希望介绍，通知类文件里会添加假名标注。
- ④增加中文咨询窗口。
- ⑤尽可能的用图文取代宣传布告栏里的文字，以及附有中文。
- ⑥在必要时能给予翻译服务（医院・政府机关等）。
- ⑦增加为外国人提供帮助的志愿者人数。
- ⑧增设日语教室。
- ⑨其他（ ）

町田市役所

咨询处：町田市役所 文化运动振兴部 文化振兴科

〒194-8520 东京都町田市森野2-2-22 电话：042-722-3111 (代表)

Q2. 关于町田国际交流中心

(1) 您知道町田国际交流中心吗?

①知道 ②不知道

(2) 您参加过町田国际交流中心组织的活动或接受过那里提供的服务吗?

①有 ②没有

(3) 在以下町田国际交流中心组织的活动及提供的服务里, 您对哪些感兴趣? (请最多圈出 3 项)

- ①日语教室 ②面向外籍儿童・归国子女提供的服务
- ③面向外国人的免费咨询 ④口译・笔译 ⑤国际理解相关的活动
- ⑥国际交流相关的活动 ⑦没有想参加的活动或服务
- ⑧想做町田国际交流中心的志愿者 ⑨想为大家提供翻译方面的服务
- ⑩想教中文 ⑪想教中国料理, 介绍中国文化
- ⑫想策划能和当地人交流的活动
- ⑬想在中小学介绍中国 ⑭不想参加活动

(4) 您对町田国际交流中心的志愿者活动感兴趣吗? (请在该当处画○)

- ①想做町田国际交流中心的志愿者 ②想为大家提供翻译方面的服务
- ③想教中文 ④想教中国料理, 介绍中国文化
- ⑤想策划能和当地人交流的活动
- ⑥想在中小学介绍中国 ⑦不想参加活动

(5) 请问您的家庭成员构成是以下哪一种? (请在选择项处画○, 包括日本人)

- ①单身 ②夫妻 ③夫妻和小孩 (人数不限)
- ④父亲和小孩 (人数不限) ⑤母亲和小孩 (人数不限)
- ⑥祖孙三代同居 ⑦爷爷奶奶和孙辈
- ⑧兄弟姐妹 ⑨朋友 ⑩其他 ()

(6) 日常生活中您主要使用的语言是什么? (请在该当处画○)

- ①日语 ②英语 ③中文 ④韩语 ⑤其他语言 ()

(7) 请问您在日语方面有哪些困扰? (请在该当处画○)

- ①不会说日语 ②看不懂日语 ③不会写日语
- ④读不懂日语文章 ⑤没有困扰

(8) 当您需要用日语办理手续时, 是怎样找翻译的? (请在该当处画○)

- ①找不住在一起的人翻译。
- ②没有找翻译 (因为和年满 16 岁并会日语的人同住)。
- ③没有找翻译 (和 1.5 岁以下并会日语的人同住)
- ④其他 ()

Q3. 关于您家庭成员里的外国人

(1) 国籍 ()

※请在(2) ~ (4) 的 () 里填入人數。

(2) 性别 ①男性 () 人 ②女性 () 人

- (3) 年龄
①0~19岁 () 人 ②20~29岁 () 人 ③30~39岁 () 人
- ④40~49岁 () 人 ⑤50~59岁 () 人 ⑥60~69岁 () 人
- ⑦70岁以上 () 人

(4) 您及家人来日本多长时间了?

- ①0~3个月 () 人 ②3个月~1年 () 人 ③1年~5年 () 年
- ④5年~10年 () 人 ⑤10年以上 () 人

谢谢您的合作!

4. 韓国・朝鮮語票

마치다시의 외국인주민들께

여론조사



이번 여론조사는 주민들의 생활개선을 위해 실시합니다.



※2015년 11월 1일 시점의 상황을 적어주십시오.

객관식 질문은 해당사항에 체크해주시고, 주관식 질문은 ()에 적어주십시오.

Q1. 일상생활

- (1) 생활하면서 곤란하거나 불편한 사항이 있습니까? (3 개까지 선택 가능)
- ① 육아
 - ② 자녀의 학교 등의 교육문제
 - ③ 질병 또는 부상
 - ④ 주거에 관한 사항
 - ⑤ 일
 - ⑥ 지진·태풍·화재·사고 등의 응급상황
 - ⑦ 콜라겐 분리수거 등의 생활규정
 - ⑧ 지역사회 참여
 - ⑨ 문화나 습관의 차이
 - ⑩ 상담창구의 부족

⑪ 그 외 ()

(2) 근로한 일이 생겼을 때 누구에게 상담하십니까? (해당사항을 전부 선택 해 주십시오)

- ① 가족
- ② 친구
- ③ 이웃주민
- ④ 시청
- ⑤ 마치다국제교류센터 (자원봉사자)
- ⑥ 민생위원회·아동위원회
- ⑦ 그 외 ()

(3) 일상생활이나 행정서비스의 정보는 어디에서 얻습니까? (3 개까지 선택 가능)

- ① 흥보마치다
- ② 마치다시 홈페이지
- ③ 시청 담당부서
- ④ 마치다국제교류센터 (자원봉사자)
- ⑤ 신문·잡지
- ⑥ 텔레비전·라디오
- ⑦ 일본어 검색사이트
- ⑧ 외국어 검색사이트
- ⑨ 일본인 친구·지인
- ⑩ 일본인 이외의 친구·지인
- ⑪ 그 외 ()

(4) 행정서비스를 받을 때 어떤 도움이 필요하십니까? (3 개까지 선택 가능)

- ① 행정체도나 행정서비스의 한국어지원
- ② 한국어로 번역된 신청서·신고서 등의 통지서
- ③ 안내문·통지서의 후리가나(한자 읽는 방법) 기재
- ④ 한국어가 가능한 상담창구 종설
- ⑤ 안내표지에 그림 문자나 한글 어 주기 표기
- ⑥ 병원이나 관공서등의 통역서비스
- ⑦ 외국인을 도와주는 자원봉사자의 중원
- ⑧ 일본어교실 충설
- ⑨ 그 외 ()

Q2. 마치다국제교류센터

(1) 마치다국제교류센터를 알고 계십니까?

- ① 안다
- ② 모른다

마|치|다|시|청

문의처 : 마치다시청 문화체육진흥부 문화진흥과

〒194-8520 도쿄도 마치다시 모리노 2-2-22 대표전화 : 042-722-3111

(2) 마치다국제교류센터의 서비스를 이용해 보신 적이 있습니까?

① 있다

② 없다

(3) 마치다국제교류센터의 여러가지 서비스 중 참가하고 싶은 내용을 선택해주세요.

(3 개까지 선택 가능)

① 일본어교실 ② 외국국적의 학생 또는 귀국자녀 지원

③ 외국인을 위한 생활상담 ④ 통역·번역 ⑤ 다문화이해를 위한 행사

⑥ 국제교류·국제협력 행사 ⑦ 참가하고 싶은 서비스가 없다

(6) 일상생활에서 사용하고 있는 언어는 무엇입니까? (해당사항을 전부 선택 해 주십시오)

① 일본어 ② 영어 ③ 중국어 ④ 한국어 ⑤ 그 외의 언어 ()

(7) 일본어 때문에 어려운 점은 무엇입니까? (해당사항을 전부 선택 해 주십시오)

① 일본어를 말하지 못한다 ② 일본어를 읽지 못한다 ③ 일본어를 쓰지 못한다

④ 일본어 안내문이나 문장을 이해하지 못한다 ⑤ 특별히 어려운 점이 없다

(8) 수속이나 절차가 필요할 때 누구에게 일본어 통역·번역을 부탁합니까? (1 개만 선택 가능)

① 동거인 이외의 사람에게 부탁한다

② 부탁하지 않는다 (16 세 이상으로 수속이나 절차가 일본어로 가능한 사람과 통역)

③ 부탁하지 않는다 (15 세 이하로 수속이나 절차가 일본어로 가능한 사람과 통역)

(4) 마치다국제교류센터에서 활동하고 싶다고 생각하신 적이 있습니까?

하고 싶다면, 어떤 활동을 해 보고 싶습니까? (해당사항을 전부 선택 해 주십시오)

① 자원봉사 ② 통역·번역

③ 한국어교실 강사 ④ 한국의 문화·요리교실 강사

⑤ 지역주민과의 교류 또는 행사기획 ⑥ 초등학교, 중학교에서 한국을 소개하는 다문화수업

⑦ 자원봉사를 하고 싶은 생각이 없다

Q3 . 자택에 외국인주민이 있으신 경우

(1) 국적 (일본인 제외)

() () () ()

※ (2) ~ (4) 에는 ()에 숫자를 써 주십시오. (일본인 제외)

(2) 성별 ① 남성 () 명 ② 여성 () 명

(3) 연령
① 0 ~ 19 세 () 명 ② 20 ~ 29 세 () 명 ③ 30 ~ 39 세 () 명
④ 40 ~ 49 세 () 명 ⑤ 50 ~ 59 세 () 명 ⑥ 60 ~ 69 세 () 명
⑦ 70 세 ~ () 명

(4) 재류기간

① 3 개월 이하 () 명 ② 3 개월 이상 ~ 1 년 미만 () 명
③ 1 년 이상 ~ 5 년 미만 () 명 ④ 5 년 이상 ~ 10 년 미만 () 명
⑤ 10 년 이상 ~ () 명

여론조사에 협조해 주셔서 감사합니다.

(5) 가족구성원 (일본인도 포함)

① 독신 ② 부부 ③ 부모와 자녀 ④ 부자(父子) 한가족가정

⑤ 모자(母子) 한가족가정 ⑥ 3 대 가정 ⑦ 조부모와 손자

⑧ 형제자매 ⑨ 친구 ⑩ 그 외 ()

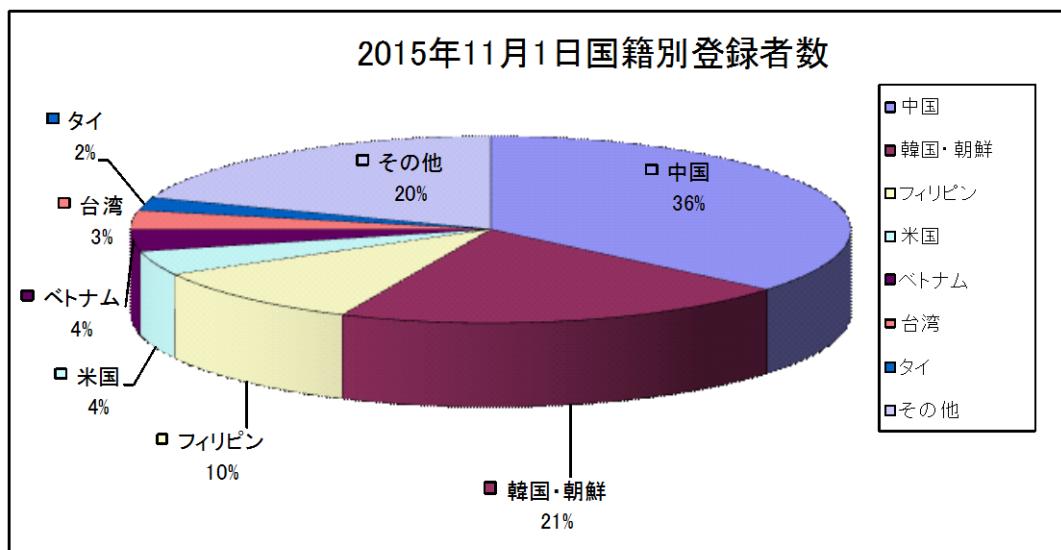
V 付録

【2015年11月1日時点の町田市内の外国人登録者数】

国籍別登録者数 2015年11月1日現在

国籍	総数
1 中国	1863
2 韓国・朝鮮	1063
3 フィリピン	530
4 米国	215
5 ベトナム	198
6 台湾	166
7 タイ	117
8 インドネシア	84
9 インド	81
10 英国	68
11 ブラジル	51
12 ペルー	48
13 ネパール	47
14 マレーシア	45
15 カナダ	43
16 スリランカ	35
17 ロシア	33
18 ガーナ	32
19 ドイツ	27
20 イラン	26
21 フランス	25
22 オーストラリア	21
23 ナイジェリア	20
24 セネガル	16
25 カンボジア	15
26 パキスタン	15
27 シンガポール	15
28 モンゴル	14
29 バングラデシュ	11
30 ニュージーランド	11
31 シリア	11
32 ウクライナ	11
33 ルーマニア	10
34 トルコ	10
35 メキシコ	9
36 コロンビア	7
37 サウジアラビア	7
38 スペイン	7
39 アルジェリア	6
40 カメルーン	6

国籍	総数
41 ギニア	6
42 ハンガリー	6
43 イタリア	6
44 ジャマイカ	6
45 リビア	6
46 ラオス	5
47 オランダ	5
48 ポーランド	5
49 ミャンマー	5
50 ザンビア	5
51 コンゴ民主共和国	4
52 エジプト	4
53 アイルランド	4
54 イスラエル	4
55 ベラルーシ	3
56 ベルギー	3
57 ボリビア	3
58 チリ	3
59 南アフリカ共和国	3
60 スウェーデン	3
61 スイス	3
62 オーストリア	2
63 クロアチア	2
64 キューバ	2
65 エチオピア	2
66 コートジボワール	2
67 リトアニア	2
68 マリ	2
69 チュニジア	2
70 パレスチナ	2
71 その他・無国籍	28
総計	5157

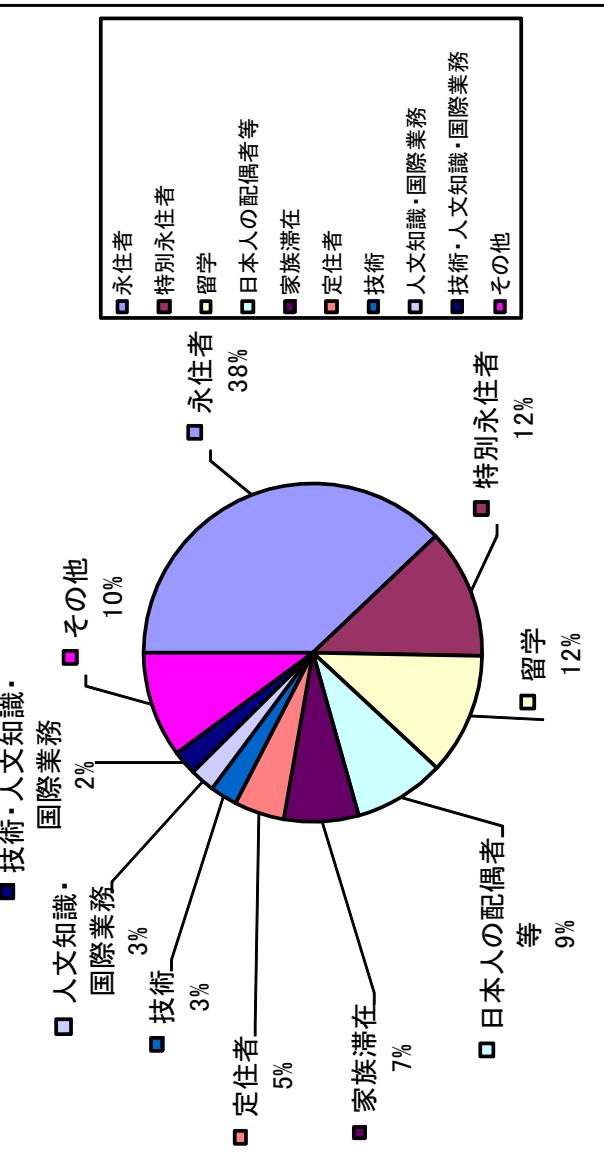


在留資格別外国人登録者数

2015年11月1日現在の状況

在留資格	登録者数	合計
永住者	1955	
特別永住者	639	
留学	599	
日本人の配偶者等	450	
家族滞在	368	
定住者	247	
技術	134	
人文知識・国際業務	123	
技術・人文知識・国際業務	121	
技能実習	113	
永住者の配偶者等	79	
教授	64	
技能	64	
特定活動	62	
教育	33	
企業内転勤	28	
医療	12	
経営・管理	12	
宗教	11	
高度専門職	9	
文化活動	8	
投資・経営	7	
研究	5	
興行	5	
未取得	4	
芸術	3	
その他	2	
合計	5157	

2015年11月1日在留資格別外国人登録者数



※入管法改正法の施行後は、台湾人については、在留カードの国籍等の表示が「台湾」となった。また、施行時になお有効な外
国人登録証明書については、外国人本人の申し出により国籍等の欄を「中国(台湾)」と改めることができるようにになった。

※国籍等の欄に「朝鮮」と表示されている者は、朝鮮半島に出自のある外国人を指すものであって、「朝鮮」という国家の存在を
認めているわけではない。韓国籍の場合は、「韓国」又は「朝鮮」が未承認国家であることから、北朝鮮
籍の場合は、「朝鮮」と表示される。

+

町田市内在住外国人支援に係るアンケート調査<報告書>

2016年2月発行

発行：町田市 文化スポーツ振興部 文化振興課

〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22

Tel : 042-724-2184

刊行物番号 15-87 庁内印刷にて作成